

徳島県版「介護助手」制度 導入の手引き



2022年3月

徳島県保健福祉部長寿いきがい課
社会福祉法人徳島県社会福祉協議会

Index

1

徳島県版「介護助手」制度

- (1) 背景.....1
- (2) 制度概要.....2
- (3) モデル事業の実施状況（アクティブ・シニア生涯活躍加速化事業）.....3

2

「介護助手」を受け入れる前に ～モデル事業の事例から～

- (1) 人材確保に対する考え方.....8
- (2) 介護助手の受入準備（仕事の切り分け～職場内での周知まで）.....9

3

「介護助手」を受け入れよう ～モデル事業の事例から～

- (1) 採用に当たって.....11
- (2) 雇用定着に向けて.....12

4

参 考

- (1) これまでのモデル事業参加施設一覧.....16
- (2) 「介護助手」インタビュー.....21
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策介護ワークシェアリング事業.....39

徳島県では、「介護人材の確保」、「シニアの生きがいづくり」を目的に、介護現場において仕事の切り分けを進め、働く意欲のあるシニアの皆様にご「介護周辺業務」を担っていただく仕組み、「徳島県版『介護助手』制度」を2017年度に創設し、モデル事業を展開しました。

本手引きでは、これまでのモデル事業での成果や課題を踏まえ、制度の概要、更には介護助手の受入準備から定着までの流れを取りまとめましたので、貴施設・事業所において、介護助手を導入する際の参考として御活用ください。

(1) 背景

■今後も進む高齢化

総務省発表の「人口推計（2019.10.1現在）」によると、徳島県の総人口は728千人。このうち、65歳以上人口は245千人で、高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）で見ると、徳島県は、国平均28.4%を大きく上回る33.7%となっており、今後も上昇すると見込まれています。（図1）

一方、働き手の中核となる「生産年齢人口（15歳以上64歳以下人口）」は今後、急速に減少すると推計されています。

■介護現場の人材不足

介護労働安定センター（徳島支所）の「令和元（2019）年度介護労働実態調査」によると、徳島県内において、「従業員不足」を感じている介護事業所は65.3%と高い状況にあります。

また、「とくしま高齢者いきいきプラン2021～2023」（R3.3徳島県策定）では、団塊の世代が75歳以上となる2025年には徳島県内で介護人材が724人不足する見込みとなっています。

■シニアの就労希望

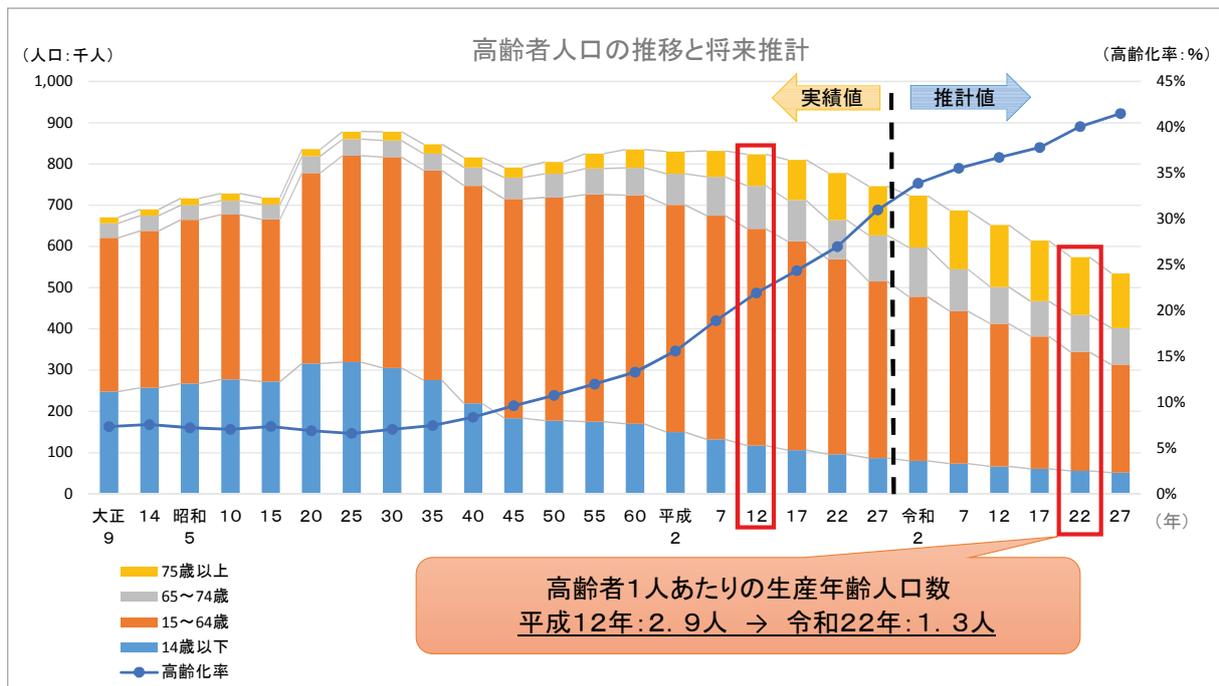
令和元年度に内閣府が行った「高齢者の経済生活に関する調査」では、60歳以上の方の就労希望割合は8割以上となっています。

■徳島県版「介護助手」制度の創設

徳島県では、こうした状況を総合的に勘案し、これまで、介護現場への参入促進が十分ではなかった「アクティブ・シニア（元気な高齢者）」に焦点を当て、介護現場において、仕事の切り分けを進め、働く意欲のあるシニアの皆様に「介護助手」として、「介護周辺業務」を担っていただく仕組み、「徳島県版『介護助手』制度」を創設し、2017年度から「モデル事業」を展開しています。



図1 年齢区分別人口の推移と将来推計（徳島県）



(2) 制度概要

■徳島県版「介護助手」とは？

「徳島県版『介護助手』」とは、「無資格」、「未経験」、「短時間」でも働ける介護現場での「働き方」です。

これまで、広範囲かつ雑多な用務を担ってきた現役介護職員の業務を切り分け、「介護助手」が、掃除やベッドメイク、利用者の話相手等「介護周辺業務」を担うことで、介護現場の労働環境を改善する仕組み（制度）としています。（図2）

これにより、介護現場への「シニアを中心とした多様な人材の参入促進（人材確保）」を図るとともに、業務シェアを通じ、現役介護職員の「業務をスリム化」し、専門業務に専念できる環境を生み出すことで、「介護サービスの質の向上」にもつなげます。

■制度のポイント

この制度のポイントは、介護助手の仕事内容を比較的、体への負担が少ない「介護周辺業務に限定」していることにあります。

これにより、「無資格」「未経験」の方でも参入しやすく、一度介護業界を離れてしまった経験者（潜在的介護職員）も復帰しやすい仕組み

としています。

また、体力やライフスタイルに配慮した「短時間勤務」や仕事をしながら必要な知識・技術を習得できるよう一定期間の「OJT研修」を組み合わせることで、更に参入効果や入職後の雇用定着率が高まりやすくなります。

なお、「介護助手」を導入する際には、介護助手が担う業務が安易に拡大しないよう、事業所・施設内研修等により、あらかじめ職員間で、介護職員、介護助手それぞれの役割を共通認識することが重要です。



「介護助手」導入を検討しています。
介護助手はシニアでないといけませんか？

A 介護助手に年齢要件等はありません。県のモデル事業に御協力いただいた施設の中には、独自に「子育て中の方」や「障がい者」を雇用された事例があります。新しい働き方が浸透することで、多様な人材が介護現場に参入されることを期待しています。

※県のモデル事業では、シニアの介護現場への参入や生きがいづくりを目的としているため、シニアに限った募集となっています。

図2 徳島県版「介護助手」

徳島県版「介護助手」は、

無資格

未経験

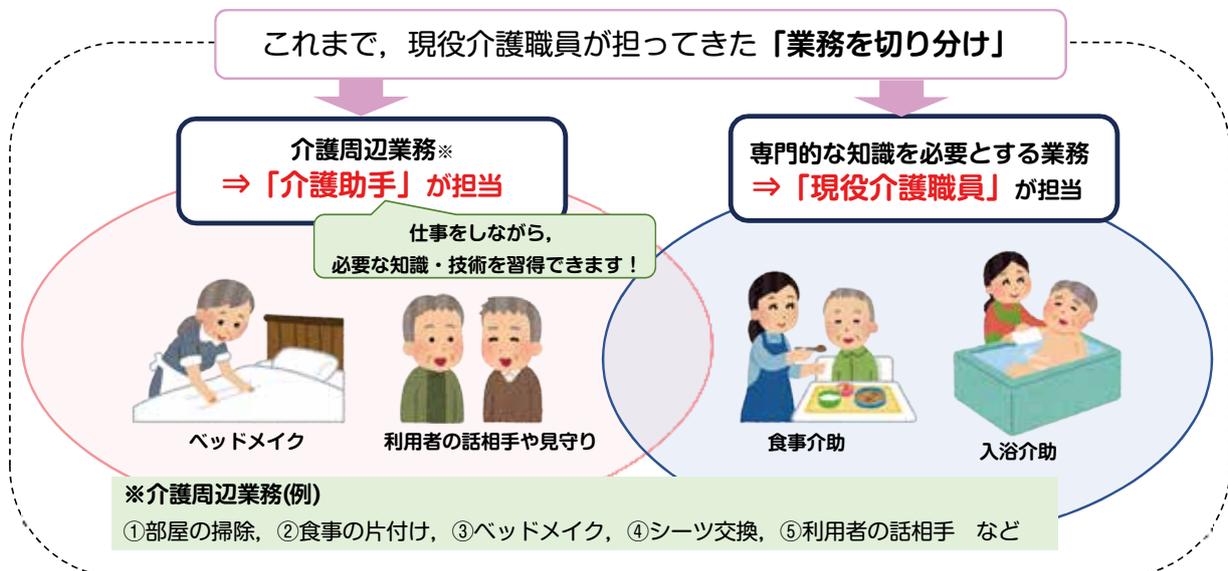
短時間

でも働ける「介護の新しい働き方」です。

仕事の内容は、

比較的、体への負担が少ない

介護の周辺業務です。



(3) モデル事業の実施状況（アクティブ・シニア生涯活躍加速化事業）

徳島県が実施したモデル事業では、これまで県内105の介護保険施設がモデル施設として参加しました。計247名のアクティブ・シニア（元気な高齢者）の皆さんが「介護助手」として、3か月間試行的に雇用されました。

モデル施設
①特別養護老人ホーム
②介護老人保健施設
③認知症対応型共同生活介護
④通所リハビリテーション
⑤短期入所生活介護
⑥通所介護

事業目的

介護人材の確保
○シニアが介護の担い手に
○業務シェアによる負担軽減
○業務分化による介護職の高度化・専門化
シニアの生きがいづくり
○住み慣れた地域で、自分に合った就労
○生きがいや健康づくり
○働きながら介護を学べる（介護予防にも）
○就労による地域貢献や賃金の獲得

介護助手の設定

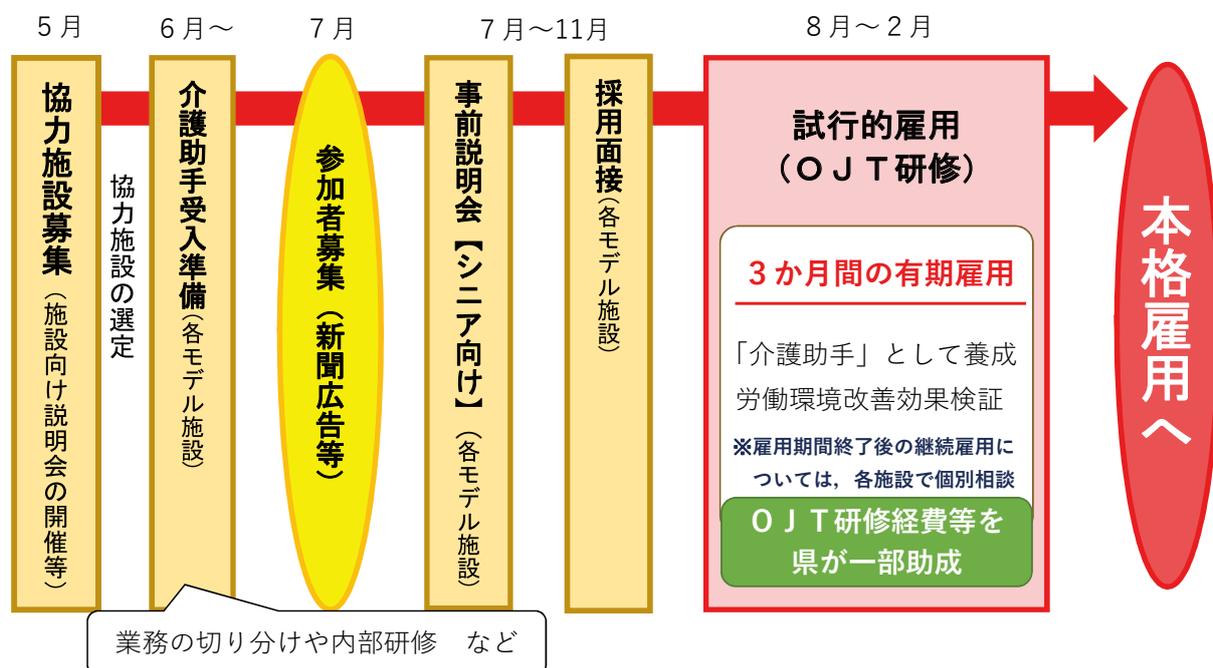
業務内容
介護周辺業務 <ul style="list-style-type: none"> ・部屋の掃除、食事の片付け、シーツ交換、話相手など体への負担が少ない業務 ・食事介助や入浴介助などの専門的な知識を要する業務には、原則従事させない
参加対象
概ね60歳以上のシニア
モデル期間（「介護助手」の試行的雇用期間）
3か月間 <ul style="list-style-type: none"> ・期間中、OJT研修を行い必要な知識・技術を習得 ・期間後、施設と介護助手の話し合いで、継続雇用可能
時給
850円/時間 <ul style="list-style-type: none"> ・期間後（継続雇用時）は、各施設の賃金体系に基づき支給
勤務時間（モデル期間中）
短時間勤務 <ul style="list-style-type: none"> ・例：週16時間（1日4時間×週4日など）

※具体的な業務内容や勤務時間帯等は、各施設が設定
 ※雇用主は各モデル施設（県はOJT研修費等を一部助成）

モデル事業の流れ

モデル事業は、概ね図3のとおり実施しました。2021年度は、OJT研修を8月～2月まで行いました。

図3 モデル事業の流れ



■介護助手受入準備

各モデル施設において、介護助手の受入れに向け、介護助手が行う「業務や勤務時間の検討・整理」、「施設職員への周知」を行いました。

■参加者募集

「無資格」、「未経験」、「短時間勤務」をキーワードに、新聞広告、テレビCM、県や市町村広報誌掲載、各モデル施設によるチラシ配布、ハローワークへの求人、ホームページ掲載等、幅広い方法により、モデル事業への参加を年間を通して呼びかけました。(図4)

■事前説明会

採用(モデル事業参加)に際して各モデル施設で開催したシニア向けの事前説明会では、モデル事業の概要や介護助手に関する説明だけではなく、介護現場を身近に感じてもらえるよう、施設の紹介を行いました。(図5)

コロナ禍での事前説明会では施設見学を省きました。

■採用面接

事前説明会で条件が合った場合、各モデル施設においてモデル事業参加の申込みを受け付け、採用面接を実施しました。(図6)

図4 募集パンフ

元気なシニアの皆さん!!

令和3年度 徳島県委託事業
募集期間 令和3年11月6日まで

「事前説明会」開催日程
まずは事前説明会にお越しください

参加を希望する施設に「前日」までにお申し込みください。(当日も可)

特別養護老人ホーム ヴィラ勝占 7月26日(月) ● 時間/14:00~ 〒088-669-3610 担当/ 徳大 まで	介護老人保健施設 喜久寿苑 7月29日(木) ● 時間/10:00~ 〒088-674-7755 担当/ 田中 まで	特別養護老人ホーム 喜楽苑 8月11日(水) ● 時間/10:00~ 〒0885-42-3700 担当/ 観川 まで	グループホーム よしの 8月17日(火) ● 時間/14:00~ 〒088-696-5533 担当/ 宇山 まで
特別養護老人ホーム ヒワサ荘 7月27日(火) ● 時間/14:00~ 〒0884-77-2100 担当/ 田中 まで	介護老人保健施設 名月苑 8月2日(月) ● 時間/10:00~ 〒088-633-2255 担当/ 高木 まで	介護老人保健施設 阿南名月苑 8月13日(金) ● 時間/10:00~ 〒0884-22-2210 担当/ 平澤・天野 まで	地域密着型特別養護老人ホーム KAGOWA LIFE 8月18日(水) ● 時間/14:00~ 〒088-661-6333 担当/ 西川 まで
介護老人保健施設 リハビリセンターグリーンズ六 7月28日(水) ● 時間/15:00~ 〒088-645-2112 担当/ 中川・丹波 まで	特別養護老人ホーム 阿波老人ホーム仙寿園 8月4日(水) ● 時間/14:00~ 〒088-626-1080 担当/ 丸岡 まで	特別養護老人ホーム 健祥会ハイジ 8月16日(月) ● 時間/10:00~ 〒088-679-3380 担当/ 塚本 まで	特別養護老人ホーム 健祥会ピーター 8月19日(木) ● 時間/14:00~ 〒0885-40-0772 担当/ 栗原 まで

参加前にご確認ください
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記項目に当てはまる方は参加をお控えください。
●発熱や咳等の風邪症状のある方
●感染拡大地域から帰県または、来県した方と接触し2週間を経過していない方は申し訳ございませんが参加をお控え下さい。
新型コロナウイルス感染症の状況により中止または延期となる場合がございます。

無資格 未経験 時給850円 でも参加できます!

住み慣れた地域で、「介護助手」として働いてみませんか?

介護助手って? 参加のメリット モデル事業の参加者特典!

まずは事前説明会にお越しください。詳しくは中面へ

徳島県 社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 福祉人材センター ☎088-625-2040

募集CM

元気なシニアの皆さん!!

介護助手の仕事

まずは3か月間のお試し雇用からスタート!

自分に合った時間で 時給850円 働きましょう!

無資格・未経験・短時間でも参加できます!

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 福祉人材センター ☎088-625-2040

15秒CM

図5 事前説明会の状況

内容

- ・介護助手とは?
- ・業務内容
- ・DVD鑑賞
- ・施設のご紹介、見学
- ・採用に向けたスケジュール



業務内容説明

図6 採用状況

	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	計	
採用予定枠	30名	50名	100名	100名	100名	380名	モデル事業採用予定枠
事前説明会参加者数	153名	194名	252名	90名	76名	765名	
採用面接申込者数	62名	116名	151名	60名	59名	448名	
採用者数	38名	56名	94名	31名	28名	247名	モデル事業参加者数 (3か月間OJT研修)

「各施設での試行的雇用者数（5年間）：247名」の状況

【性別】 男性：56名 女性：191名

【平均年齢】 平均年齢68歳（最高年齢79歳）

【経 験】 約4割以上が介護・看護業務経験者又は有資格者

- ・経験者（介護福祉士，旧ホームヘルパー（1級，2級），看護師，准看護師等）
- ・その他（銀行業，飲食業，理容業，教員，調理員，土建業等）

■試行的雇用（OJT研修）

採用面接後，各モデル施設において，介護助手を試行的に雇用（有期雇用）し，3か月間の研修を行いました。研修は，勤務初日に介護の基礎的な内容を学ぶ「従事前研修」を，その後「OJT研修」を実施し，仕事をしながら，必要な知識・技術を習得していただきました。（図7）

「職員によって指導方法が違うことから不安，孤独を感じる」という意見を受けてモデル施設において研修責任者，研修担当者，メンターを

設定しました。

研修初期は，施設職員側，介護助手側ともに戸惑いが見られましたが，終盤（3か月目）になると，施設職員からは，「介護助手が十分な戦力となり，業務負担の軽減や介護サービスの向上につながっている」という意見が多くなりました。また，介護助手からも，「就労に喜びを感じる」，「介護助手を続けたい」という意見が多くなりました。（図8）

図7 従事前研修・OJT研修

従事前研修 (約4時間)	<h3>初心者でも安心して働ける，介護の基礎的研修の実施</h3> <p>【内容】 認知症の基礎知識の習得や感染症対策，利用者の尊厳，接遇講習，介護保険制度，個人情報保護 など</p>		
OJT研修 (3か月間)	<p>仕事をしながら，必要な知識・技術を習得！慣れるまで繰り返しの指導を実施し，未経験者でも戦力化！</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 週16時間勤務（週4日×4時間）の方の割合が高い 週20時間勤務（週5日×4時間），週12時間（週3日×4時間）の方もいる ● 勤務時間帯は，午前中（9時～13時）の方が多い ● 多くの施設が，食事の片付け又は準備の時間帯に重なるよう配置 (例：8時～12時，9時～13時，15時～19時) <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ● ベッドメイク（シーツ交換など） ● 衣類整理（洗濯物畳み，収納など） ● 利用者の見守り・話相手 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ● 清掃（居室の掃除，ゴミ出し，浴室の清掃，車いすの清掃・整備） ● 食事準備など（刻み食の準備や配膳下膳，食器洗浄など） ● 物品の補充 など </td> </tr> </table> <p>研修責任者，研修担当者，メンターを設置し，連携・指導体制を強化!!</p> <p>介護助手の不安感，孤立感の解消，担当者や職員が介護助手の意見をまとめスムーズな業務調整</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ベッドメイク（シーツ交換など） ● 衣類整理（洗濯物畳み，収納など） ● 利用者の見守り・話相手 	<ul style="list-style-type: none"> ● 清掃（居室の掃除，ゴミ出し，浴室の清掃，車いすの清掃・整備） ● 食事準備など（刻み食の準備や配膳下膳，食器洗浄など） ● 物品の補充 など
<ul style="list-style-type: none"> ● ベッドメイク（シーツ交換など） ● 衣類整理（洗濯物畳み，収納など） ● 利用者の見守り・話相手 	<ul style="list-style-type: none"> ● 清掃（居室の掃除，ゴミ出し，浴室の清掃，車いすの清掃・整備） ● 食事準備など（刻み食の準備や配膳下膳，食器洗浄など） ● 物品の補充 など 		

OJT研修の様子



ベッドメイク



繕い物



手指消毒



洗濯たたみ



配膳



清掃ゴミ集め



床掃除



配茶



手すり拭き

図8 事業に対する感想

モデル期間	初期（1か月後）	終盤（3か月目）
施設職員	<ul style="list-style-type: none"> ・介護経験がない人と仕事をする中で、他職種の客観的な意見を聞くことができた。 ・朝の食事介助時にバタバタすることなく、ゆっくと介助できるようになった。 ・業務の範囲がよく分からないので、どこまでしてもらって良いのか、戸惑うことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事が慣れるまでは混乱もあったが、3か月で習熟し、今では、戦力としてなくてはならない存在となっている。 ・見守りと専門外の業務を担ってくれるので、（自分が）専門的業務に安心して取り組めた。 ・利用者様への声かけや対応が丁寧。介護助手の方を見て初心に戻って、業務に取り組めた。
介護助手	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム的に生活でき、生活にメリハリが出た。 ・最初は不安でいっぱいだったが、職員の皆さんが優しく安心した。 ・利用者の名前や部屋割り、個性など、なかなか覚えられず、四苦八苦している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢を感じていたが、介護助手としてお仕事ができ、とても嬉しく喜びを感じる。 ・体の続く限りは頑張りたい。もっと介護のことに関わっていきたいと思う。 ・3か月で仕事の流れをつかむことができた。このまま続けていきたい。

■成 果

<介護人材の確保>

2017～2021年度の5年間で、各施設において、介護助手247名が試行的に雇用（有期）され、うち161名（65%）が、県のモデル事業終了後も継続雇用されました。（図9）

施設職員からも「非常に助かっている」「どちらかというと助かっている」という声が多い結果になりました。

また、本事業開始後、マスコミ報道や口コミで評判が伝わり、「介護助手になりたい」というシニアの声があったため、県のモデル事業とは別に施設が独自で介護助手を雇用したケースが少なくとも51名あったほか、本事業の広報効果により、介護助手への応募者の中から、フルタイムで働ける正規職員を獲得できたケースもありました。

さらに、介護・看護の業務経験者をはじめ、有資格者が参加しており、潜在的介護人材の掘り起こしにも寄与する結果となりました。

2021年11月時点においては、過去4年間のモデル事業に参加した介護助手の雇用状況を調査しました。

その結果、雇用継続となった143名中90名の方が雇用継続中でした。

介護職員へステップアップし、入浴介助や食事介助を業務として追加したり、フルタイム勤務に変更となった方もいらっしゃいました。シニアにとって、施設は働きやすい職場であり、

介護現場でのシニアの雇用は確実に定着してきています。

<シニアの生きがいづくり>

介護助手として、モデル事業に参加して「良かった」「どちらかといえば良かった」という声が多い（88.5%）結果になりました。

■課 題

事前説明会には、5年間で765名もの参加があり、介護現場での就労に関心があるシニアが多いことが分かりました。

しかしながら、採用面接を申し込んだ方は448名となりました。これは、シニア側は「週3～4日」、「午前中」の勤務を希望する方が多かった一方、施設側は、できれば「週5日」で、「午前中だけではなく、子育て世代の退社等で手薄になる「夕方」も働いてほしい」という「勤務時間のミスマッチ」などが原因と考えられます。

また、せっかく介護助手になることを希望しても、現時点では受入できる施設が十分ではないため、参加できなかった方が多い結果となっています。

このほか、施設職員から「業務の範囲があいまいで、どこまで業務を頼んでいいかわからない」といった「業務の明確化」に課題が見られました。

「介護助手」制度の普及・定着に向けては、こうした課題を解決していく必要があります。

図9 成 果

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	備考（2021年度状況）
介護助手「雇用者数」（施設での試行的雇用数）	38名	56名	94名	31名	28名	○男女比 男性8名、女性20名 ○年 齢 平均年齢68歳（最高齢79歳） ○介護看護の資格・業務経験など 約2割 ○資格種類 ヘルパー（2～3級）、初任者研修、看護師、介護福祉士、ケアマネ など
継続雇用者数	28名	39名	61名	15名	18名	○継続雇用とならなかった理由 ・体調不良（腰痛、膝痛） ・家庭の事情（家族の介護） ・仕事がハード（思ったより忙しい） ・その他（仕事が合わなかった、私生活が忙しい）
令和3年11月時点での雇用状況	16名	28名	38名	8名	—	

(1) 人材確保に対する考え方

■人材のすそ野拡大の必要性

介護分野の有効求人倍率は、全産業の有効求人倍率と比べ、高い水準となっています。特に、雇用状況の改善や生産年齢人口の減少等を受けて、2011年以降、全産業・介護分野ともに有効求人倍率は一貫して増加基調にあります。(図10)

その結果、介護分野における人材確保は、これまで以上に厳しい状況にあります。今後、高齢化の進行による介護サービス需要の増大、生産年齢人口の減少が見込まれていることから、更に厳しさを増すことが予想されます。

こうしたことから、シニアや障がい者、主婦(夫)等、人材のすそ野拡大を進め、多様な人材の参入促進を図る必要性が高まっています。(図11)

■シニア人材の採用のメリット

既に多くの介護事業所において、シニアが介護職員として働き、戦力として活躍しています。

県のモデル事業では、介護助手として採用されたシニアに対し、「人生経験を通じて高いコミュニケーション能力を持っている」、「非常に熱心に働かれる」といった意見が多く聞かれました。また、「家事経験や介護経験(業務経験や家族介護等)がある場合等、雇用前から家事援助や介護の基礎知識を有しているケースが多

い」との意見も聞かれました。

加えて、シニア人材を採用する体制を整えることで、単に人材確保ができたというだけではなく、多くの施設でサービス向上や勤務環境の改善にもつながっています。

例えば、シニア介護助手を採用したことで、「雑多な周辺業務が減少したため、利用者の外出機会を増加させることができた」、「利用者と文化的背景や生活歴が近い介護助手がいることで、利用者ニーズに近いサービス提供につながることができた」といった意見が聞かれました。

その他、「職員が退職した後でも、継続的に安心して働くことができる環境づくりにつながった」、「作業手順の見直しができ、業務の標準化につながった」などの意見も聞かれました。

さらに、シニア人材の採用に重点を置くことで、一度介護現場を離れてしまった方の介護現場への復職促進も期待されます。実際、県のモデル事業では、多くの介護・看護の業務経験者をはじめ、有資格者がシニア介護助手として採用されたほか、中には、介護職員へステップアップする事例も見受けられました。

一方、無資格、未経験のシニアについても、介護周辺業務等のサポート業務に限定することで、「比較的早い段階(1～3か月程度)で戦力として活躍している」との声が多く聞かれました。

図10 有効求人倍率の推移(全国)

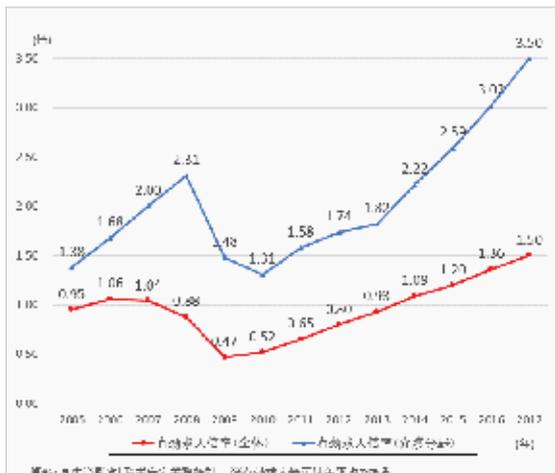
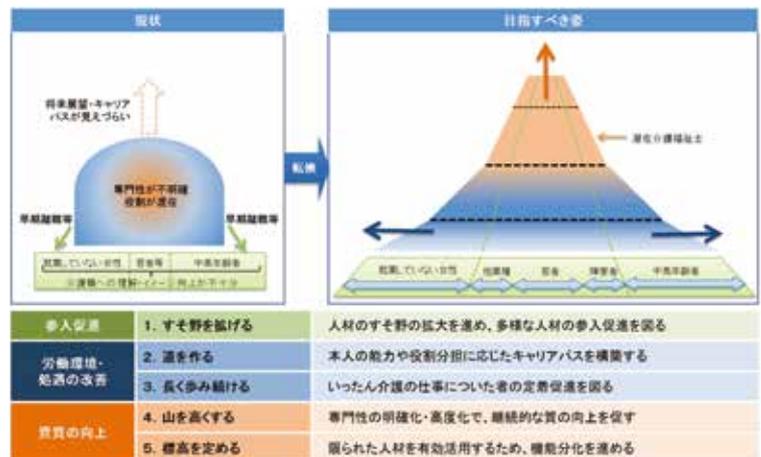


図11 2025年に向けた介護人材の構造転換(イメージ)



※社会保障審議会福祉人材確保専門委員会資料(H27.2.25)

(2) 介護助手の受入準備（仕事の切り分け～職場内での周知まで）

介護助手制度を導入し、介護助手を受け入れるに当たり、介護助手が担うべき業務（業務内容・業務量）を整理し、職場内でその内容を共有する必要があります。

県のモデル事業では、各施設において、概ね次のような流れで介護助手の受入準備を行いました。

■介護助手の受入準備の流れ

- ①仕事の切り分け（業務の検討・整理）
- ②業務マニュアルの作成
- ③職場内での周知

■事 例

①仕事の切り分け（業務の検討・整理）（図12, 図13）

検討・整理の手法として、全ての施設で現場職員への聞き取りや話し合いなどが行われました。

また、業務内容の設定の視点としては、各施設で「任せたい業務」を抽出し、その後、業務リスクや負担感等を踏まえ、「実際に任せられる業務」を整理しました。

勤務時間については、多くの施設で、食事介助や入浴介助等職員が手薄な時間帯（8：00～12：00, 9：00～13：00, 14：00～18：00など）に合わせて設定しました。

②業務マニュアルの作成（図14）

介護助手に業務内容や手順を十分理解してもらうため、各施設において、①の内容を整理した「業務マニュアル」を作成しました。施設によっては、業務内容の理解を進めるため、既存マニュアルを活用したケースや、新たに詳細なマニュアルを作成したケースがありました。

③職場内での周知

介護助手の雇用開始前に、各施設において職員間で共通認識を図るため、「介護助手導入の趣旨」や「介護助手が担う業務」等について、職員会議や申し送り、資料配付等による周知を行いました。

交替制職場の特殊性から、一度に全職員への周知が難しいため、多くの施設において、複数回職員会議で周知したり、ユニットリーダーを通じた申し送り、回覧板等紙ベースでの周知を行いました。（求人募集や事前説明会、雇用前等、何度も、職員へ周知した施設では、職員が介護助手をよく理解し、制度導入がスムーズだったようです。）

周知の際には、「介護助手は、専ら介護周辺業務に従事し、食事介助や入浴介助等の専門的な知識を要する業務には原則として従事しないこと」、「介護助手が担う業務が安易に拡大し、離職につながらないように計画的な業務分担に配慮すること」に留意する必要があります。

図12 仕事の「切り分け方」の例

手法	大まかな業務の抽出（ユニットリーダー、介護主任等を中心に） ⇒細部の整理（現場の介護職員、パート職員等から聞き取り、話し合い など）
業務の整理	任せたい業務の整理（負担感がある、人手が必要、手が回らない、時間がかかる など） ⇒任せられる業務の整理（未経験者でも可、リスクが低い、身体的負担が少ない など）
時間の設定	職員が手薄な時間帯を中心に設定 （食事介助・入浴介助、おむつ交換など人手が足りない時間、業務内容に応じた時間 など）
参考	●業務内容や勤務時間は、介護助手の能力や生活スタイルにより変更される可能性があることに留意下さい。 ●未経験者は、仕事の習熟に時間がかかることを踏まえ、徐々に仕事量を増やすことが適当です これにより、一定期間（1～3か月程度）後に、十分な戦力となるとともに、雇用定着率も高まります。

図13 業務の切り分け事例（徳島県社会福祉協議会作成）

業務名	業務内容	業務名	業務内容
起床	更衣見守り 衣類の準備(本人と一緒に衣類を選ぶなど) 水分補給の準備(対象者リストを用いて) 義歯の洗浄など ポータブルトイレの洗浄 フロア換気などの環境整備	入退所	入退所時の荷物チェック(対象者リスト) 新規利用者の受入準備、用具、書類準備 居室入口、トールBox、私物庫チェックなど ベッドメイキング(ネームプレート回収) ベッド柵・クッション類の交換(ADLに応じて) オムツ類の補充(対象者リストを用いて)など 居室ベッド周りの清掃 退所後のシーツ剥ぎ、洗濯場へ回収 オムツ類・施設用具の回収など
食事	食堂内での見守り 配茶(トロミ茶・茶ゼリー含む) エプロン着用 配膳・下膳(対象者リスト、食べ残し分の記入) トロミ茶・お茶ゼリー作り(対象者リスト)など 自動具用意・おしぼり配り テーブルの名札、足置き準備・回収 配膳台車返却 テーブル拭き・食後床清掃 エプロン洗濯 自動具洗い・消毒など	その他	フロア内での見守り介助 レクリエーション準備・補助 認知症の方への対応・お話相手 趣味活動のお手伝い(園芸・囲碁・将棋・手芸・歌など) 車椅子清掃・空気入れ 定期シーツ交換 配茶(容器の回収・洗浄・消毒)など 口腔ケアガーゼ作り 換気 口腔ケア用品の洗浄・消毒・乾燥・返却 ストロー切り 居室・フロア内の清掃・ゴミ回収 手すり拭き 汚物回収 加湿器の水補給 ポータブルトイレの清掃・消毒 トイレ清掃・トイレトペーパー補充 各種備品補充 物品補修(クッション・フットレストカバーの補修) 各種必要書類の整理、居室の電球交換など
入浴	ドライヤーかけ 入浴衣類の準備(対象者リストを用いて) 入浴後の衣類返しなど 風呂に湯を張る 風呂場の清掃 物品補充(シャンプー・石鹸など) タオルの洗濯・乾燥・片付けなど 浴室準備		

図14 マニュアルの作成事例（モデル事業協力施設で用いられたマニュアル（一部加工））

業務マニュアル

勤務時間	利用者ユニットの動き		介護助手の動き(業務内容)		留意事項
			介護助手A	介護助手B	
～9:00			出勤	出勤	・荷物を置き、エプロンを着けて、ユニットへ
9:00～	朝食後 (口腔ケア)	トイレ介助	朝食片付け (下膳・テーブル拭き、洗い物)	清掃 (フロア・トイレ)	・朝の挨拶(利用者、職員)をして、業務スタート ・利用者に声かけをしながら、業務を行う
9:30～		朝礼			・換気をして、フロアをモップで拭く (滑らないようしっかりと拭き取る)
10:00～	ラジオ体操		ラジオ体操 (利用者とのコミュニケーション)		・一緒にラジオ体操をする ・椅子に座りコミュニケーションをとる
10:30～	自由に過ごす		清掃、水分配膳 (居室、シーツ交換)	清掃、水分配膳 (居室、シーツ交換)	・居室に入るときは、ノックをし、声かけを行う ・換気をして、居室をモップで拭く(介護職員に順番や注意点を確認)
11:00～					・介護職員指示の下、飲み物を提供する (利用者によって好みがあるので、確認)
11:30～	昼食準備 (誘導、手洗)		昼食準備 (テーブル拭き、配膳)	洗濯 (洗濯、洗濯物たたみ)	・洗濯機で洗濯をして干す ・乾いた洗濯物を取り入れ、個人別にたたむ ・利用者毎に氏名を確認し、居室のタンスに片付ける (入室時は、ノックと声かけをする)
12:00～	昼食準備		昼食準備 (テーブル拭き、配膳、洗い物)		・業務ごとに声かけをきちんとする ・職員の指示に従い、配膳する
12:30～	昼食後 (口腔ケア)	トイレ介助	昼食準備 (下膳、テーブル拭き、洗い物)	清掃 (フロア)	・食べこぼしなどがあるので、床を掃除する ・特に、利用者の足下に気をつける
12:50～	自由に過ごす		業務記録作成	業務記録作成	・ステーションで事務記録を作成
13:00			業務終了	業務終了	記録を事務所へ提出し、退勤してください。お疲れ様でした

(1) 採用に当たって

■対象の設定

人材確保が厳しい中、職員採用の際に、対象を特定人材に限定してしまうと、間口を狭めてしまうため、対象をある程度拡大して、選考段階で見極める視点を持つことが重要です。

一方、介護助手のように、どのような方でも業務を担うことができる場合には、対象となる人材（シニア、障がい者、主婦（夫）等）を明確にして、それぞれの特徴を捉えたアピールを行うことで、応募者を集める手法も有効です。

県のモデル事業では、対象としたシニアの意向に配慮したアプローチをすることで、多くの応募者を集めることができました。

通年募集に取り組み、タイムリーなマッチングを図ることができました。

■シニアへのアピールポイント

県のモデル事業では、年齢層を概ね60歳以上（50代も可）と設定した上で、シニアの介護現場への参入促進やシニアの体力・ライフスタイルを考慮し、「無資格」、「未経験」、「短時間勤務」を重点アピールポイントとして募集を行いました。

また、これら以外にも「体への負担が少ないこと」、「賃金が得られること」、「モデル事業（まずは期間限定）であること」、「社会貢献性があること」、「生きがいや健康づくりにつながること」、「介護を学べ、介護予防にもつながること」などもアピールしています。

シニア向けアンケート結果では、事前説明会への参加理由が、「短時間勤務だった」と回答した割合が最も高く、次いで「無資格・未経験でも良かった」、「介護助手が気になった」などとなっており、アピールポイントが適切であったと考えられます。

また、希望する働き方は、1週間当たり3～4日、1日当たり3～4時間程度の割合が高い結果となりました。一方、施設職員からは、「仕事にムラが生じないよう週5で働いてほしい」という声も少なからずありました。このような

場合、複数名を採用し、介護助手が毎日いる体制にした事例もあります。

■ミスマッチの防止

応募者に対して、説明会や面談等を行うことになります。アピールポイントや勤務条件をしっかりと説明することはもちろんですが、入職後のミスマッチを防ぐために、法人理念の紹介や施設見学を交えることにより、応募者に仕事へのイメージづくりを行ってもらうことが重要です。

特に、介護助手は、まだ新しい働き方であり、現場見学を通じて、「自分でもできそうだ」、「やりがいがありそうだ」というイメージを持ってもらうことが適当です。その際、シニアの中にはしばらく仕事をせずに家でいたという方の割合も高いことを踏まえ、徐々に仕事を覚えてもらうというスタンスを持ち、ポイントを絞って分かりやすく説明することが適当です。



介護助手の応募者に、介護業務経験や資格がある方がいます。周辺業務だけではなく、専門的な身体介護をしてもらおうと考えていますが、問題がありますか？

A 制度趣旨を踏まえ、介護助手の業務は、「専ら介護周辺業務」とすることが適当です。県のモデル事業では、介護経験等がある場合でも、介護周辺業務に限定されているから働くことを希望したという声が多く聞かれました。また、同じ介護助手でも、人により業務の範囲が違くと現場が混乱する可能性があるほか、業務の範囲拡大を安易に行うと、介護助手が負担を感じ離職してしまう可能性もあります。

ただし、介護職員へのステップアップを目指す方については、本人の同意を得た上、事業者の指導・管理の下、比較的習得しやすく、安全性を確保しやすい業務（身体介護）に部分的に従事していただくことは、問題がないと思われれます。

(2) 雇用定着に向けて

■従事前研修

勤務初日に4時間程度の従事前研修を行いました。(図15)

人生経験豊富なシニアは、接遇等がすでに身につけている方も多い反面、未経験・無資格の

方には専門用語から説明を行う必要があり、研修時間が延びた施設もあったようです。理解が深まるまで繰り返し指導を行うことや、疑問点・問題点が見つかる都度に対応を行っていくことが大切です。(図16)

図15 従事前研修 研修内容

A 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・理念、運営方針 ・施設概要・職種、職員の役割について ・業務内容とマニュアルの確認 ・感染予防と手洗いについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護老人保健施設とは ・守秘義務について ・認知症の理解とコミュニケーションについて ・設備の確認と物品の確認
B 施設	<p>オリエンテーション</p> <p>研修①「高齢者や家族の心理・コミュニケーション技術」</p> <p>研修②「認知症について」</p> <p>研修③「個人情報の保護」</p> <p>研修④「施設における安全対策・感染症対策」</p> <p>OJT研修の説明（業務内容・業務日誌作成・面接・アンケート実施など）</p> <p>介護現場の理解（施設見学・体験）</p>	
C 施設	<p>講義1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人、施設の説明と理念と心構え（個人情報の保護と守秘義務） <p>講義2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症への理解、要介護者の尊厳の保持、利用者・家族への接し方 <p>講義3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防と腰痛予防について ・業務内容、業務手順について（現場見学、業務説明） 	
D 施設	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・介護に関する入門的研修（4時間） ・認知症サポーター養成講座実施 	

図16 従事前研修に対する感想

介護助手	施設
<ul style="list-style-type: none"> ・身体介護や食事介助を、勝手な判断ではいけない事をはじめに聞いておいてよかった。 ・施設での決まり事など、説明を受けていたので確認が出来た。 ・「尊厳」という言葉が一番心に残っている。 ・感染症や手洗い方法などは日常生活にも役に立った。 ・認知症の症状の事など、教えてもらえて良かった。 ・部屋の掃除に入る時は、挨拶（声掛け）することが大事と教えてもらった。 ・1人1人マニュアル通り・機械的にするのではなく、人(人間)を相手にすること・寄り添うことを学んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門用語の説明から始まり、時間がかかったが、熱心に聞いてくれた。 ・介護現場を理解する時間を設け、施設見学及び業務体験を取り入れることで、スムーズに業務に入れた。 ・介護職員が入職する際に使用した資料や、職員研修や実習生用の研修資料を用いて実施した。 ・職員と一緒に認知症サポーター（オレンジリング）の講習を受け、喜ばれていた。 

■OJT 研修

OJT 研修中に見つかった「課題」に対しては、各施設において独自の「解決に向けた工夫」を行いました。(図17)

介護助手からは、雇用開始から1か月頃には「こんな私でも本当に役に立っているのか」、また、2か月経過頃には「継続雇用してもらえるのか」、「継続雇用された時の処遇（仕事内容）はどうなるのか」という不安を多く聞くことができました。この時期に介護助手との面接を行い、その不安を取り除くのが効果的といえます。介護助手が担っている業務の意義を認識してもらおう言葉掛けや、施設が継続雇用の意向を早い

時期に伝える事が介護助手の意欲を高めることにつながっていました。

また、「4時間立ちっぱなしはしんどい」「職員が忙しくしている中、お茶も飲みにくい」といった短時間勤務ならではの感想も多くありました。シニアの体力面を考慮することも大切と言えます。

図17 「課題」と「解決」に向けた工夫

	課 題	工 夫
勤務日数・時間	<ul style="list-style-type: none"> ・介護助手がいる日いない日があると1日の業務量にムラが生じる ・短時間勤務のため「休憩がなく、思ったより仕事がハード」という意見がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数名雇用し、毎日同じ時間に必ず「介護助手」がいるシフトを組んだ ・短時間（5～15分程度）の休憩時間やミーティングタイム（疑問点解消の時間）を設けた
業務内容・業務の切り分け	<ul style="list-style-type: none"> ・経験のある介護助手から、簡単な身体介護を手伝いたいという意見がある ・利用者から、職員と介護助手の見分けがつかず、身体介護の仕事を頼まれる ・交替制勤務のため、介護助手の業務の範囲を施設内で浸透するのが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル事業終了後、介護職員（パート）としてステップアップ雇用し、食事介助や移動介助など、話し合いをしながら、業務を徐々に増やしている ・介護助手用のユニフォーム（エプロンなど）を揃えた ・食事の準備時などには、テーブルにエプロン、コップ、タオルがいくつ必要か分かるように食堂配置図を作成した ・職員会議や申し送り、紙配布などで介護助手制度の周知に努めた
他職員とのコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間勤務のため、職場内でのコミュニケーション時間の確保が難しい ・職員が忙しく、介護助手から「疑問点を聞きにくい」という意見がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の介護助手に同日同時間帯に勤務してもらった（ペアでの業務も有効） ・勤務時間が合えば、ユニット会議や引き継ぎにも参加してもらっている ・「大丈夫ですよ」「ありがとうございます」との声かけを多く行った ・細かな業務に関しては先輩介護助手さんが教えてくれた
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢であるため、体調や業務量に配慮が必要 ・人により、業務内容に向き不向きがある ・休みが入るとリセットされたり、細かいミスがあった 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事をしていなかった人については、初期段階の業務量を配慮した ・徐々に負荷をかけたので、無理なく継続雇用に結びついた ・最初から業務を決めすぎず、介護助手と話し合いながら柔軟に業務を見直した ・チェックリストを作成した

■研修責任者、研修担当者、メンターの設置

介護助手からは、「相談したいことがあっても忙しい職員には声をかけにくい」、「職員によって指導方法が違うので迷う」といった声も多くありました。研修担当者やメンターなどを配置し「相談しやすい体制づくり」を整えることや介護助手が孤立化しない配慮も大切です。研修責任者が職員・介護助手双方の意見をまとめることにより、業務の調整がスムーズとなり、各職員が業務全体を考えるきっかけ・業務の見直しに繋がる利点もあります。

■小規模施設におけるOJT研修

県のモデル事業の1年目・2年目は、利用者定員が30名を超える特別養護老人ホームや介護老人保健施設をモデル施設に選定しました。

事業創設3年目となる2019年度からは、少数定員である認知症対応型共同生活介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、通所介護（以下、小規模施設という。）をモデル施設に拡大しました。

小規模施設は、介護助手と利用者や職員との距離が近いので、コミュニケーションをとりながら、業務が円滑に行われていました。特別養護老人ホームなどと比べ、清掃範囲が狭かったり、配膳や洗濯物が少なかったりすることからシニアへの体力面の負担は少なく、年齢や健康状態に応じた業務であるため、「長くこの仕事を続けていきたい」といった感想もありました。

一方、小規模施設からの意見として、雇用定数を2人と想定していたが、業務量の抽出が難しく1人の採用となり、周辺業務のみを行う介護助手業務での継続雇用は、難しいとの報告がありました。介護助手が継続雇用を望んでも、運営面や配置基準の課題からモデル施設での継続雇用が困難となるケースが見られました。

このことから、小規模施設では、有資格者のシニアの雇用を望んでいることが浮き彫りとなりました。潜在的介護職員（有資格者）の活躍の場としての小規模施設の存在は大きく、モデル事業からステップアップした雇用に繋がることが期待できます。



介護助手の趣味であるスチールギターの披露



施設職員へ介護助手制度について説明

■雇用定着の実現へのポイント

○活躍の場の創出

今後、「徳島県版『介護助手』」を定着させていくためには、介護助手の業務を安易に拡大せず、「介護助手＝介護周辺業務」というイメージが継続されるよう、関係者全体で取り組むことが重要だと思われま

す。介護助手導入施設の拡大を図り、介護人材の確保とシニアの活躍の場の創出が関係者には求められています。

○施設全体で介護助手制度の理解を深める

職員や介護助手と成果の共有を図り、施設全体で介護助手制度の理解を深めることが雇用定着につながるようです。

職場内での介護助手導入の趣旨や介護助手が行う業務を周知することが雇用定着の実現に向けた第一歩です。介護助手導入のメリットとして、業務改善・介護サービスの質の向上・働き方改革への対応が図られると職員が意識を持つことが求められます。(図18)

研修担当者等を設けた施設からは、リーダー職員がメンターを担うことにより、指導者としての研修の機会となり、中堅職員のスキルアップに繋がったとの報告がありました。

○介護助手に働く喜びをいかに感じてもらえるか
雇用定着に向けては、施設側と介護助手と日々のコミュニケーションが重要となります。

事前説明会・面接時にきちんと説明を行うこと、研修担当者等の相談体制の整備を図ったうえで、研修中働く喜びをいかに感じてもらえるかが雇用定着につながると思われます。

介護助手の趣味等を活かした利用者とのふれあいの場を持つことが雇用定着に結びついているケースもありました。

○介護助手のステップアップに向けた取り組み

本格雇用にあたり、ステップアップしたい方、現状維持や少しだけなら業務範囲を広げても良い方等、介護助手の目標は人によって様々です。「介護助手」「介護職員」に加え、「第三の職種」を新たにつくり、介護助手より少し業務範囲を広げた形で継続雇用を行った施設や、個人の資質に合った業務がある系列施設に異動したケースもありました。

また、希望される介護助手にはステップアップの具体的な方法を伝えた施設もあったようです。ある施設からは、現役職員が将来「退職」ではなく介護助手として働けるとい

図18 介護職員向けアンケート（介護助手導入による変化）（2021年度）

区 分	構 成 比				
	はい	変わらない	いいえ	未回答	計
業務量の減少につながった	79.3%	18.7%	1.3%	0.7%	100.0%
専門的業務（本来業務）に専念できた	72.0%	25.3%	1.3%	1.3%	100.0%
利用者と向き合う時間が増えた	58.7%	37.3%	2.0%	2.0%	100.0%
精神的な負担減少につながった	48.7%	45.3%	4.0%	2.0%	100.0%
安全面の向上につながった （ヒヤリハットや事故などの低減）	47.3%	49.3%	0.7%	2.7%	100.0%
ワーク・ライフ・バランスの向上につながった	23.3%	66.7%	6.7%	3.3%	100.0%

(1) これまでのモデル事業参加施設一覧 (2017年度, 2018年度, 2019年度, 2020年度, 2021年度)

■特別養護老人ホーム (特養)

2017 年度	No	施設名	住 所	電話番号
	1	阿波老人ホーム仙寿園	徳島市住吉4丁目12番10号	088-626-1080
	2	笑顔	徳島市国府町東高輪字天満353番地13	088-624-7177
	3	ヒルズ	徳島市八万町大野7番地16	088-669-3339 (ピア)
	4	阿南荘	阿南市宝田町今市金剛寺43番地	0884-22-5656
	5	蓬莱荘	阿波市阿波町北整理1番地1	0883-35-6085
	6	永楽荘	三好市池田町須津西ノ久保291番地1	0883-72-2700
	7	緑風荘	海部郡牟岐町大字中村字山田30番地	0884-72-3155

2018 年度	No	施設名	住 所	電話番号
	8	かもな園	徳島市名東町2丁目454	088-633-6565
	9	健祥会モルダウ	徳島市応神町古川字北36番地	088-683-3600
	10	鳴優荘	鳴門市鳴門町土佐泊浦字黒山118-257	088-687-1007
	11	千歳苑	小松島市小松島町字元根井54番地1	0885-33-2040
	12	御所園	阿波市土成町吉田字梨木原1番地1	088-695-5533
	13	長生園	三好市三野町勢力768番地1	0883-77-2153
	14	喜楽苑	勝浦郡勝浦町棚野字竹国13番地の1	0885-42-3700
15	ふるさと那賀	那賀郡那賀町中山字とふめん18番地7	0884-62-0082	
16	コンフォール貞光	美馬郡つるぎ町貞光字中須賀78	0883-62-3244	

2019 年度	No	施設名	住 所	電話番号
	17	やまもも荘	徳島市下町本丁59-19	088-644-1111
	18	ライム	徳島市国府町中字松ノ本28-1	088-642-3263
	19	恵光苑	小松島市坂野町字檜のべ32番地の1	0885-37-3000
	20	ヴィラ羽ノ浦	阿南市羽ノ浦町岩脇上平69	0884-21-8181
	21	コスモスの里	阿南市羽ノ浦町明見135-1	0884-44-5667
	22	緑風会ルネッサンス	阿南市福井町湊1番地8	0884-34-3200
	23	水明荘	吉野川市川島町川島106番地	0883-25-2333
	24	阿波老人ホームよしの園	阿波市吉野町柿原字二条146	088-696-5533
	25	ケアプラザみま	美馬市美馬町字高畑8番地1	0883-63-6065
	26	健祥会家康	美馬市脇町大字脇町966番地	0883-53-7778
	27	長生園	三好市三野町勢力768番地1	0883-77-2153
	28	健祥会ハイジ	名東郡佐那河内村上字大黒23番地1	088-679-3380
29	和光園	板野郡松茂町笹木野字山東49-1	088-699-2745	
30	健祥会たんぽぽ	三好郡東みよし町中庄1653番地	0883-82-3711	

2020 年度	No	施設名	住所	電話番号
	31	笑顔	徳島市国府町東高輪字天満353番地13	088-624-7177
	32	とみだの家	徳島市中昭和町2丁目103番地	088-602-2326
	33	KAGOYA LIFE	徳島市大原町外籠19番地1	088-661-6333
	34	鳴光荘	鳴門市鳴門町三ツ石字江尻山85番地	088-687-1130
	35	健祥会家康	美馬市脇町大字脇町966番地	0883-53-7778
	36	喜楽苑	勝浦郡勝浦町棚野字竹国13番地の1	0885-42-3700
	37	健祥会ピーター	勝浦郡上勝町大字正木西浦25番地	0885-45-0772
	38	神山すだち園	名西郡神山町阿野字長谷335番地	088-678-0708
	39	緑風荘	海部郡牟岐町大字中村字山田30番地	0884-72-3155
40	花どけい	板野郡藍住町矢上字原127番地1	088-693-1187	

2021 年度	No	施設名	住所	電話番号
	41	阿波老人ホーム仙寿園	徳島市住吉四丁目11番10号	088-626-1080
	42	KAGOYA LIFE	徳島市大原町外籠19番地1	088-661-6333
	43	ヴィラ勝占	徳島市勝占町松成43-1	088-669-3610
	44	ヴィラ羽ノ浦	阿南市羽ノ浦町岩脇上平69	0884-21-8181
	45	喜楽苑	勝浦郡勝浦町大字棚野字竹国13番地の1	0885-42-3700
	46	健祥会ピーター	勝浦郡上勝町大字正木字西浦25番地	0885-45-0772
	47	健祥会ハイジ	名東郡佐那河内村上字大黒23番地1	088-679-3380
48	ヒワサ荘	海部郡美波町西河内字丹前99番地	0884-77-2100	

■介護老人保健施設（老健）

2017 年度	No	施設名	住 所	電話番号
	1	国府リハビリテーションフェニックス	徳島市国府町井戸字左ヶ池39-1	088-642-3633
	2	リハビリセンターグリーン丈六	徳島市丈六町山根51番地	088-645-2112
	3	悠心館	阿南市新野町信里6-1	0884-36-3637
	4	喜久寿苑	名西郡石井町高原字桑島561-1	088-674-7755
	5	ふれあい	三好市三野町加茂野宮1509-1	0883-76-2080

2018 年度	No	施設名	住 所	電話番号
	6	エルダリーガーデン	徳島市南庄町4丁目60番地2	088-632-3393
	7	すだちの園	徳島市丈六町行正25番地	088-645-2200
	8	清寿園	徳島市上八万町中山83番地の1	088-668-1080
	9	ユート	徳島市八万町大野5-1	088-669-4411
	10	ゆうゆう荘	小松島市中田町字狭間48番地	0885-33-1828
	11	阿南名月苑	阿南市上中町南島325番地1	0884-22-2210
	12	健祥会ヘルス	美馬市穴吹町三島字舞中島2021番地	0883-53-1111
13	敬愛の家	板野郡北島町中村字八丁野22番地の1	088-698-7778	

2019 年度	No	施設名	住 所	電話番号
	14	エルダリーガーデン	徳島市南庄町4丁目60番地2	088-632-3393
	15	カサ・デ・エスペランサ	徳島市名東町2丁目650番地の35	088-633-0128
	16	すだちの園	徳島市丈六町行正25番地	088-645-2200
	17	ライフケア応神	徳島市応神町古川字日ノ上32番地1	088-666-3030
	18	ロイヤルヘルスケア	徳島市西新浜町2丁目3-33	088-663-8811
	19	みどりの里	鳴門市鳴門町三ツ石字江尻山91番地	088-687-3355
	20	ゆうゆう荘	小松島市中田町字狭間48番地	0885-33-1828
	21	ロイヤルケアセンター	阿南市那賀川町芳崎367番地	0884-42-3838
	22	ハビネス	三好市池田町中西西原209番地1	0883-74-1110
	23	ジャンボ緑風会	海部郡海陽町久保字板取243番310	0884-76-3888
	24	敬愛の家	板野郡北島町中村字八丁野22番地の1	088-698-7778
25	健祥会ハート	板野郡上板町下六条字中西50-1	088-694-6666	

2020 年度	No	施設名	住 所	電話番号
	26	エルダリーガーデン	徳島市南庄町4丁目60番地2	088-632-3393
	27	みどりの里	鳴門市鳴門町三ツ石字江尻山91番地	088-687-3355
	28	ゆうゆう荘	小松島市中田町字狭間48番地	0885-33-1828
	29	敬愛の家	板野郡北島町中村字八丁野22番地の1	088-698-7778
30	健祥会ハート	板野郡上板町下六条字中西50-1	088-694-6666	

	No	施設名	住所	電話番号
2021年度	31	リハビリセンターグリーン丈六	徳島市丈六町山根51番地	088-645-2112
	32	名月苑	徳島市名東町1丁目91番地	088-633-2255
	33	阿南名月苑	阿南市上中町南島325-1	0884-22-2210
	34	喜久寿苑	名西郡石井町高原字桑島561番地の1	088-674-7755
	35	和楽	海部郡牟岐町大字川長字山戸28番地	0884-72-3535
	36	敬愛の家	板野郡北島町中村字八丁野22番地の1	088-698-7778

■認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

	No	施設名	住所	電話番号
2019年度	1	グループホーム あさがお	徳島市大原町外籠47番地の1	088-663-3101
	2	グループホーム かがやき2号館	徳島市八万町橋本80番地	088-668-1071
	3	グループホーム 元気	徳島市国府町東高輪353番地2	088-624-7196
	4	グループホーム フェニックス	徳島市国府町井戸字左ヶ池39-1	088-642-3646
	5	グループホーム ふれあい	徳島市国府町和田字居内4番地2	088-642-8430
	6	グループホーム ほほえみ	徳島市津田西町1丁目9番5号	088-663-3428
	7	グループホーム わかば	徳島市新浜本町3丁目2-17	088-663-6602
	8	グループホーム 花乃苑	阿南市羽ノ浦町中庄大久保78	0884-44-1331
	9	グループホーム 愛	三好市池田町サラダ1792-1	0883-72-2110

	No	施設名	住所	電話番号
2020年度	10	かがやき2号館	徳島市八万町橋本80番地	088-668-1071
	11	元気	徳島市国府町東高輪字天満353番地13	088-624-7177
	12	そよかぜ	鳴門市瀬戸町明神上本城77番地2	088-683-7888

	No	施設名	住所	電話番号
2021年度	13	ハートインライフ住吉	徳島市住吉2丁目9番8	088-602-4388
	14	よしの	阿波市吉野町柿原字二条146番地	088-696-5533
	15	ふれあい三野	三好市三野町加茂野宮1551-2	0883-76-2285
	16	成長苑	板野郡藍住町勝瑞字成長55-1	088-683-3335

■通所リハビリテーション（デイケア）

	No	施設名	住所	電話番号
2019年度	1	エルダリーガーデン	徳島市南庄町4丁目60-2	088-632-3393

	No	施設名	住所	電話番号
2020年度	2	ロイヤルヘルスケア	徳島市西新浜町2丁目3-33	088-663-8811

■短期入所生活介護（ショートステイ）

2019年度	No	施設名	住所	電話番号
	1	KAGOYA Resort	徳島市大原町外籠38番地	088-660-7005

■通所介護（デイサービス）

2019年度	No	施設名	住所	電話番号
	1	デイセンター ウィリアムテル	名東郡佐那河内村上字大黒23番地1	088-679-3380

2020年度	No	施設名	住所	電話番号
	2	穂波園指定通所介護事業所 (デイサービスセンター)	板野郡板野町吹田字西山68番地10	088-672-5577

▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

平成29年11月より
介護老人保健施設
リハビリセンターグリーン丈六で働いています

利用者様からいただく
ねぎらいの言葉や笑顔は
感動そのものです。

令和3年度



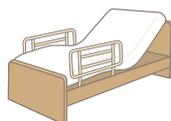
竹内 信博 さん(67歳)

1. 介護助手になったきっかけは？

現在、母親が介護施設でお世話になっています。介護職員の方たちの仕事ぶりを見て、いつも頭が下がる思いでいっぱいでした。ちょうどその頃に介護助手の募集をしていることを知りました。これだけお世話になっているので少しでも恩返しをしたいと思い、応募しました。

2. 介護施設で竹内さんはどのような仕事をしていますか？

介護職員の負担を少しでも軽減できるように、介護周辺業務を担っています。ゴミの回収と分別、配茶、お茶容器や口腔ケア物品の消毒やシーツ交換などを行っています。利用者様の入所時には居室準備やベッドメイキングを行っています。



3. 竹内さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

週5日、8時から13時までの5時間勤務をしています。最初は任された仕事をこなすだけで精一杯でしたが、今は効率的に仕事が進められるように工夫し、利用者様が快適に暮らせるための気配りも欠かさないように心がけています。

4. 働き始めて、竹内さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

朝8時からの勤務なので、早寝・早起が必須となります。そのため、何事も時間を決めて行う習慣がつかえました。夜更かし等は自然に遠のき、非常に健康的な生活を送っています。現役の頃の生活や気持ちにかえたようです。

5. このお仕事のやりがいは？

母親が施設でお世話になっているので、その恩返しをしたいという気持ちが強くあります。仕事を通じて恩返しできているとの実感が、私にとっての仕事のやりがいにもなっています。常に結果が求められる現役時代の会社勤めと違って、何気ない動作や言葉がけに対して利用者様から頂くねぎらいの言葉や笑顔は感動そのものです。感動や安らぎ、安心を醸し出す職場環境作りにも少しでも貢献できればと思います。向上心や目的意識を持ち、これからも頑張るつもりです。



介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上
(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間
(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度
(一例：1日4時間×週4日)

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

竹内さんの1日の流れ

出勤



8:00

居室の配茶準備

利用者様に提供する麦茶を作ります。居室からお茶容器等を回収し、きれいに洗浄します。



9:00

ゴミの回収と分別

施設内のゴミを回収し、燃やせるごみ、燃やせないごみ、缶・びん・ペットボトル等に分別しています。



10:00

配茶

洗浄したお茶容器に麦茶を入れて居室に配ります。必要な方には「とろみ」をつけています。



11:30

~ 13:00

曜日ごとに決まった業務

お茶容器や口腔ケア物品の消毒、シーツ交換等を曜日ごとに決めて行っています。



退勤

6. 竹内さんのご家族は、竹内さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

親一人、子一人の家庭なので他の家族はいませんが、いるとすれば、きっと応援してくれるはずですよ。

7. 今後の目標は？

利用者様に直接関わる部署ではマニュアルは必須だと思います。私の業務も簡単な業務マニュアルはありますが、より詳細な業務マニュアルを作成したいと考えています。作成手順として、初めに、同じ仕事をしているメンバーから業務内容や、その改善案についての意見をもらい、時系列で整理し、介護ミーティングで意見交換します。内容をまとめ、マニュアル集として配布・保管し、追加修正項目があれば、その都度更新します。他部署とも意見交換を行い、参考となる意見を取り入れ、より詳細な業務マニュアルを作成したいと思っています。



8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

介護に対する要望と介護現場の状況には、大きな隔たりがあります。どのようにしてこの課題を解決していくのか。介護施設の職員の一員として何をすべきかを考えながら歩んでいくつもりです。

こんなことをがんばっています



業務内容の詳細なマニュアル作成を進めています。それと同時に、仕事の量と質の適正化について考えています。



介護係長
藤本 翔 さん

竹内さんは、責任感が強く、真面目で親しみやすい方です。入所準備やシーツ交換、配茶などの業務を担っていただき、とても助かっています。利用者様の要望や気付いたことなども報告してくださり、職員・利用者様ともに頼りにしています。

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

令和元年11月より
グループホームあさがおで
働いています

挨拶や傾聴の
基本を大切にしつつ、
効率よく仕事をこなせるよう
工夫しています。

令和3年度

小賀野 恵美 さん (69歳)

1. 介護助手になったきっかけは？

徳島新聞を見たのがきっかけです。リタイアしてから身体が元気な間は、何かパートで仕事をしたいと思っていました。時間や日数など無理をせず、今までの経験も活かして介護に関わる仕事をしようと思い、応募しました。

2. 介護施設で小賀野さんはどのような仕事をしていますか？

掃除とシーツ交換を中心に、昼食の配膳、食後の食器の片付けや洗浄・乾燥、洗濯・洗濯干し、洗濯たたみなどを行っています。時間のあるときには、利用者様の話し相手や、食事の声かけなども行っています。



3. 小賀野さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

月・水・金曜日の週3日、9時から13時までの4時間勤務をしています。勤務日が祭日の時には休みをとっています。お盆や年末年始は相談して、少し出勤日をずらすなどの調整をすることもあります。

4. 働き始めて、小賀野さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

生活に張りが出て、コロナ禍でも変わらず出勤することで閉じこもりがちにならずに外出の機会が増えました。自分が仕事を続けることで、社会に少しでも貢献出来たら嬉しいと思っています。

5. このお仕事のやりがいは？

自分に合った時間で働ける上に、仕事を続けることで健康の維持や介護予防に繋がることが一番のやりがいだと思っています。毎日する仕事は決まっていますが、入居されている方が少しでも快適に過ごせるようにと考えながら仕事をしており、職員さんの負担が少しでも軽減できていれば嬉しいです。そのためにも、気付いたことがあればこちらからも尋ねたり、段取りを提案したりと、その都度相談しながら仕事出来るように意識して行っています。



介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上
(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間
(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度
(一例：1日4時間×週4日)

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

小賀野さんの1日の流れ

出勤



9:00

出勤

掃除を行う居室を確認します。利用者様の体調や面会などで清掃する居室が変更になることもあります。何か気付いた時にはその都度報告して相談しています。



9:10

清掃開始

まずは廊下やリビングの清掃から行います。特にリビングの机の下は食べこぼしもあるので念入りに行っています。



9:40

シーツ交換

居室に入る前には利用者様に声をかけて了承をいただきます。動かした物は必ず元の状態に戻すことを心がけています。



11:45

~ 13:00

食事の配膳、見守り、食事介助

食事が進むような声かけや、安全に食べていただけるよう見守りをしています。空いた時間は食器の洗浄などを行っています。

退勤

6. 小賀野さんのご家族は、小賀野さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

「元気で働けるうちは、無理をしない程度に続けて欲しい。」とされています。



7. 今後の目標は？

無理をせず、健康を維持しながら出来るだけ長く今の仕事を続けていきたいです。コロナ禍の中で制限や気をつけなければいけないことも多く大変ですが、仕事をしながら出来る範囲で利用者様への声かけをしたり話を聞く時間を持っ、少しでも寂しい気持ちを解消していただきたいと思っています。感染対策の面でも、日々の清掃の中できちんと対策を行い、利用者様やご家族様に安心して生活をしていただけるように協力をしたいと思っています。介護実習に来られた学生さんに、居室の環境整備として掃除やシーツ交換を一緒に行いながら指導を担当しました。これから介護を目指す若い人に、何か出来ることがあれば協力をしていきたいです。

8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

以前にも介護職員として仕事をしていましたが、施設にはその施設ごとのやり方や、雰囲気、環境も違いがあると感じています。今の施設のやり方に出来るだけ合わせるように意識をして仕事をしています。

こんなことをがんばっています

出来る範囲で入所者の方に挨拶等の声かけをしたり、汚れているところを見つけたら重点的に拭いたり、シーツ交換等の仕方も今の事業所のやり方に合わせて基本的なことは意識しながら、自分なりに効率よくこなせるように工夫しています。



主任
榎本 知美 さん

清掃やシーツ交換の時には必ず職員と利用者様に声を掛けてくれるので、利用者様も安心されています。年末年始や連休の時は、事前にご自分の業務をどのように調整するかなどの段取りも考えて相談してくれるので、本当に助かっています。

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

令和3年10月より
グループホーム ハートインライフ住吉で
働いています

明るく思いやりの心をもって、
自分のできる限り
がんばります。

令和3年度

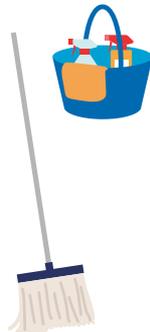
岡山 晴子 さん(63歳)

1. 介護助手になったきっかけは？

徳島新聞の募集記事と経験者のコメントに惹かれて申し込みました。定年退職後、数年のブランクがありましたが、短時間でも働けて、何か少しでも社会参加ができそうな気がしました。介護の仕事は未経験でしたが、学ぶべきことがたくさんあると思いました。

2. 介護施設で岡山さんはどのような仕事をしていますか？

出勤後、すぐにフロアや居室の清掃(掃き掃除とモップがけ)を行い、手すりやドアノブ等の消毒をします。その後、洗濯物を洗って干し、消耗品等の補充もします。昼食前に、配膳等の準備を手伝い、食後の洗い物、片付け等を行います。



3. 岡山さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

週4日、8時30分から12時30分までの4時間勤務をしています。

4. 働き始めて、岡山さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

生活にメリハリが付き、自宅での家事なども、かえって効率よくできるようになった気がします。また、通勤時も含め、適度な運動になり、体調も良くなりました。

5. このお仕事のやりがいは？

居室の清掃に伺った際に、利用者さんに声かけしていただいたり、感謝の言葉をいただくと、仕事をしているという実感が湧きます。また、見守りの際などに、利用者さんとお話をしたりして少しずつふれ合っていると、直接介護はできなくても、利用者さんと身近な関係になれたような気がして、私自身が嬉しくなり、やりがいを感じます。



介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度(一例：1日4時間×週4日)

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

岡山さんの1日の流れ

出勤



8:30

通路、フロア、居室内の清掃、ゴミ回収、消毒

掃き掃除とモップがけを行います。洗面所、各居室等のゴミを回収し、ドアノブ、手すり等の消毒も行います。



9:30

洗濯等

洗濯機で洗濯をして干し、乾いた洗濯物があれば、たたんで各居室のタンス等に片づけます。消耗品等の補充も行います。



10:50

昼食準備

厨房から昼食を運び込み、配膳準備の手伝いをします。テーブル拭きや、見守りなども行います。



12:00

~ 12:30

昼食の片づけ、洗い物

下膳後、職員による食事の摂取量確認が終わったものから順に食器を洗い、片付けを行います。

退勤

6. 岡山さんのご家族は、岡山さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

家族は、最初のうちは心配していましたが、短時間勤務ですし、健康にも良いと言って応援してくれています。

7. 今後の目標は？

無資格で未経験な自分が、果たして役に立っているのだろうかと思いつつ仕事をしていましたが、親切な職員さんや優しく可愛らしい利用者さんのお蔭で、少しずつやりがいを感じられるようになりました。今後も職員さんを見習って、明るく思いやりの心をもって、自分のできる限りの仕事に取り組みたいと思います。



8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

性格や介護度の異なる利用者さん一人一人に、優しく接して介護を行う職員さんには頭が下がります。多忙な現場を痛感しています。

こんなことをがんばっています

美しく清掃する、コミュニケーションを図るなど、利用者さんが心穏やかに生活できる環境づくりのお手伝いが少しでもできるよう努力しています。



管理者
村永 明美 さん

岡山さんは、真面目に一生懸命に業務に取り組み、とても良い人が研修へ来て下さり良かったと思っています。職員から介護の周辺業務をして下さる事で「専門的な業務に専念できるので助かっている。」という声を聞いています。

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

令和元年11月より
介護老人保健施設 みどりの里で
働いています

**入所者様が
声をかけやすい
存在で有り続けたい。**

令和3年度

板東 信江 さん(68歳)

1. 介護助手になったきっかけは？

徳島新聞の介護助手募集の記事を見て応募しました。前職を65歳で退職し、のんびりしていました。1か月ほどで社会から取り残されたような感じがして不安になり、ハローワークの紹介で介護講習を受講し、もう一度働きたいと思いました。



2. 介護施設で板東さんはどのような仕事をしていますか？

介護助手は、身体介護はしてはいけなないので、身の回りのお世話をしています。入所者様の生活の流れに合わせ食事の事前準備や掃除を行っています。

3. 板東さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

月・火・水・金曜日の週4日、8時30分から12時30分までの4時間勤務をしています。

4. 働き始めて、板東さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

前職は変動勤務だったので、不規則な生活になりがちでした。今は、時間も曜日も休日も一定なので、生活のリズムが安定していて、精神的にも体力的にも負担なく働いています。

5. このお仕事のやりがいは？

前職の介護職としての仕事の経験が生かされていると思います。入所者様から「雨降ってる？」と何気ないことで話しかけられたり、微笑んでもらえたり、人との関わりにやりがいを感じています。このうれしい気持ちが入所者様にも伝わるような仕事ができるように、これからも頑張りたいです。



介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上（50歳代も参加可能）
- 参加期間：3ヶ月間（参加期間後、相談の上、継続雇用もあり）
- 勤務の目安：週16時間程度（一例：1日4時間×週4日）

**無資格
未経験**

でも参加できます！

時給制

（期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給）

板東さんの1日の流れ

出勤



8:30

清掃と水分補給

3階食堂の床掃除とエレベーター内、階段の掃除を行い、ポータブルトイレと車イスの洗浄も行います。その後、2階の床を掃除して、利用者様の水分の補給を行います。



10:00

水分補給(3F)昼食準備

3階に戻り、利用者様の水分を補給し、カート(食事補助の方用)を1階へ降ろします。昼食用のお茶やコップが乗ったカートを3階へ上げます。



11:00

物品確認と配膳

物品の確認や補充を行います。早出し昼食を1階から上げて配膳します。その他の方の配膳車を1階から上げて配膳します。配膳後、配膳車を1階へ降ろします。



12:00

~ 12:30

下膳と食堂内清掃

下膳後のカートを1階へ降ろし、食堂のテーブル拭きと床掃除を行います。

退勤

6. 板東さんのご家族は、板東さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

家族は、「えっ、まだ働くの！のんびりすればいいのに。」と言っていました。就職後は、「楽しく働けるって、めっちゃ幸せなことだし、うらやましいわ。それに安心したよ。」と語ってくれています。

7. 今後の目標は？

健康な身体で勤務し続けることです。そのためにも、体調管理に十分気を付けていきたいです。そして、来年度も更新してもらえるように、これからも真面目に働いていきます。また、介護助手の仲間もできたので、お互いにフォローし合って励まし合って、仲良くしていければと思っています。入所者様に対しては、いつでも私に声をかけやすい存在であり続けたいです。ユニフォームが介護職の皆さんと同じなので、入所者様から要望があっても対応できないことがあります。その時の対応で入所者様が不愉快な思いにならないように気を付けて働いていきたいです。



8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

施設内の食堂や廊下は四季を感じる飾りつけがあり、華やかです。コロナ禍で行事が制限されることが多い中ですが、入所者様に楽しんでもらおうと工夫をしている職員さんの様子を見るとホットな気持ちになります。

こんなことをがんばっています

発語が難しい入所者様に対して、目線を合わせて声をかけ、コミュニケーションをとるよう努めています。



介護主任
松原 雅子 さん

板東さんは、医療の現場での経験があるので細やかな気づきができ、危険予防に助かっています。そういう気づきは私たち介護職にとって、とても頼もしく感じるところです。これからも、ずっと仲間として働いてもらいたいと思います。

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

平成29年11月より
老人保健施設
悠心館で働いています

笑顔はもちろん、
心も笑顔を
心掛けています。



清 糸り子さん(70歳)

令和3年度

1. 介護助手になったきっかけは？

退職後の自由な時間をどう使おうかと考えていた時に、徳島県社会福祉協議会の介護助手募集のチラシが目にとまりました。私には、力仕事は無理だし、責任の重い仕事は出来ないと考え、短時間、未経験でも参加できる「介護助手」に3か月間チャレンジしてみようと思い応募しました。

2. 介護施設で清さんはどのような仕事をしていますか？

主な業務は食堂、居室、廊下、トイレの環境美化作業です。その他に、下膳やおしぼり、エプロンの洗濯などの朝食の後片付けや洗濯物を個人ごとに仕分けてロッカーに配布したりしています。新しいシーツへの交換や清掃用品・消耗品などの在庫チェックもしています。



3. 清さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

働き始めは、週4日、9時から13時までの4時間勤務でしたが、体力的な問題もあり、施設と相談して、8時30分から12時までの3時間30分勤務に変更してもらいました。現在は、自分に合った働き方ができています。

4. 働き始めて、清さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

介護助手として、働きはじめてから予定をしっかり管理する意識が高まり、曜日の確認、有休をとる為の手続きなど、気を配るようになり自身の生活の活性化に繋がっていると思います。また、1日の時間の使い方にも工夫をするようになり、時間上手になり生活に張りが出て来たと感じています。

5. このお仕事のやりがいは？

入所者さんが「ありがとう」と声を掛けてくれたり、喜んでくれたり、笑顔や感謝の言葉が大変励みになります。介護人材が不足しているなか、介護助手として勤務している私は役に立っていると感じています。また、衣服の着脱の準備など順序よく業務を行うことなどは、この仕事で学んだことであり、自分の生活にも活かせていると思います。



介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上
(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間
(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度
(一例：1日4時間×週4日)

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

出勤



8:30

朝食の後片づけや洗濯

入所者さんの朝食後の後片づけを行います。おしぼりやエプロンを手洗いし、洗濯乾燥機にかけます。

清さんの1日の流れ



9:30

各階の食堂、居室、廊下、トイレの清掃

各フロアの食堂や廊下、トイレを清掃し、居室のゴミを回収した後、整理整頓を行います。



10:30

シーツ交換、洗濯物をたたみ各ロッカーへ配布

清潔な枕カバー、シーツに交換します。洗濯物はたたみ、利用者さんの各ロッカーへ配布しています。



退勤

11:30 ~ 12:00

休憩後、清掃道具の片付け及び在庫の確認

休憩後、クリーナー、モップや雑巾を片付け、備品の在庫チェックを行います。

6. 清さんのご家族は、清さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

感染症拡大時期には「県外の家族に会いに行くのは自粛した方が良い」と夫から助言されました。家族内でも高齢者施設に勤めているので、感染予防対策に気を使ってくれています。また、私が施設に出勤している時間帯に、夫が家の家事を協力してくれています。介護助手を始めて生活に張りがあり、「いきいきしている」と言ってくれています。

7. 今後の目標は？

日常生活に張りが出て、いきいきとした生活が送れるよう介護助手の仕事を頑張っていきたいと思っていますが、二人暮らしのため、夫の健康状態等にも左右されます。家庭の状況や、自分の体力が続く限り、自身の認知症予防の為に介護助手を続けていきたいと思えます。

8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

介護助手として勤める以前は、介護施設について何も知らず、高齢者の方が楽しく生活しているくらいにしか思っていませんでした。働き始めて、介護施設の存在は家族の介護負担を軽くするために重要だと感じました。また、介護施設には、地域の雇用促進にも貢献して欲しいと感じています。地域に根差した介護施設が必要であり、地域社会から求められていると働いて感じています。

こんなことをがんばっています

介護助手として「笑顔」はもちろん、「心」も笑顔で入所者さん一人ひとりが快適に入所生活が送れるよう、私なりに環境美化や物品補充など頑張っています。特に、ゴミの分別表示やゴミ箱そのものの衛生にも気を配っています。施設内が衛生的に保持されることが入所者さんの健康にも繋がると思っています。



介護助手さんに周辺業務を担っていただくことで、介護職員は、専門的業務に専念することができ、介護職員の負担軽減と介護業務の資質向上に繋がっています。清さんが担っている環境整備業務は、施設にとって重要な業務であり、共用空間や居室、トイレ等の清掃業務はとても助かっています。これからもご自身の健康を第一にして頂き、介護助手として当施設で貢献して欲しいです。



介護部長
岸本 知春 さん

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

令和元年9月より
特別養護老人ホームコスモスの里で
働いています

人との繋がりが
できたことで、
楽しみが増えました。



青木 千恵さん(70歳)

令和3年度

1. 介護助手になったきっかけは？

民生委員の会合で介護助手のパンフレットをみました。まだまだ健康であり、1週間の内、何日かは働きたいという思いがありました。介護助手の業務は時間の自由がきく仕事であったので、家事や趣味、ボランティア活動も今まで通り続けられると思い、応募したのがきっかけです。

2. 介護施設で青木さんはどのような仕事をしていますか？

廊下の掃き掃除・拭き掃除やトイレ掃除、共有スペースの手すり等の消毒、ゴミ出し、シーツ交換、居室の掃除などの業務を中心に担当しています。ときには、入所者様との会話を楽しんでいます。

3. 青木さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？



9時から13時までの4時間勤務(休憩15分)でパート介護助手として働いています。6カ月毎の契約更新です。

4. 働き始めて、青木さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

日常生活はガラガラしがちですが、仕事があると出かけるまでにしなければいけない家事等を行い、休日にはまた違うことができるように予定が立ち、生活にリズムやメリハリができました。主人も仕事中の不在時に家事を協力してくれるようになり、非常に助かっています。

5. このお仕事のやりがいとは？

職員さんは、自分の子どもと同世代の方達ばかりです。いつも優しく接して下さり、楽しく働いています。私や夫の両親は亡くなっており、入所様をみていると、今、両親が生きていればこんなことを言っているのか、こうしているのかと思います。少しでも元気が出るようにと入所者様に言葉をかけています。「綺麗に掃除をしてくれてありがとう。」「お花を生けてくれてありがとう。」と声をかけていただくと本当にやりがいを感じます。人との繋がりができたことで楽しみが増えました。



介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度(一例：1日4時間×週4日)

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

青木さんの1日の流れ

出勤



9:00

共有スペースの清掃

・廊下の掃き掃除と拭き掃除をします。



10:10

トイレ掃除

・便器を清掃し、洗面台の鏡もきれいに磨きます。その後、床掃除をし、ゴミを収集します。



10:40

手すり消毒

・廊下の手すりの消毒を行います。飾っている花への水やりや手入れをします。



11:30

～13:00

シーツ交換・ゴミ出し

・換気を行い、毎回5～7人分のシーツ交換、居室の清掃を行います。収集したゴミは集積場所に廃棄します。

退勤

6. 青木さんのご家族は、青木さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

夫は、「70歳を過ぎても働ける所があるのはありがたい。仕事に行きだしてから生き生きしている。身体に気をつけて頑張してほしい。」とってくれています。

7. 今後の目標は？

体調が良ければ、75歳くらいまでは働きたいと思っています。職員さんや入所者様とも親しくなれたし、お役に立っているのかなあ、と自負していて、とても生活が充実しています。新型コロナウイルス感染症が広がる前は空いた時間に楽器演奏をして入所者様に歌ってもらったり、阿波踊りをみんなで踊り、喜んでいました。コロナが終息して、みんなで歌ったり踊ったりできるようになればいいなと思っています。



8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

施設整備が大変充実しています。入所者様の一番の楽しみである食事は家では準備できないような献立や味付けです。安全で安心して老後の暮らしができる介護施設の重要性はますます高くなっていくと思います。

こんなことをがんばっています



毎日皆様に元気よく挨拶をすることを心がけています。また、施設内の各所に花を生けています。入所者様や職員さんに季節の移り変わりを感じてもらい、少しでも気持ちが和んでいただきたい思いで行っています。



介護課長兼
介護支援専門員
村本 謙三 さん

青木さんの湧き上がるような体力と人生経験の豊かさにいつも驚かされています。今では介護職員だけでなく入所者様にとっても貴重な存在になっており、明るく爽快な人柄は施設の環境整備に限らず、職場環境の風通しまで清らかにしてくれています。

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

詳しくはコチラ

お仕事風景動画をご覧ください。



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

令和元年12月より
阿波老人ホーム よしの園で
働いています

いろいろな方と
コミュニケーションをとることで、
良い刺激をいただいています。

令和3年度

稲井 俊二 さん(66歳)

1. 介護助手になったきっかけは？

体を動かすことが健康につながると思いました。また、一人暮らしであるため会話をすることが少なかったので、色々な方と会話ができると思ったことも介護助手への募集のきっかけです。

2. 介護施設で稲井さんは
どのような仕事をしていますか？

消毒液で施設内の除菌作業やシーツ交換、話し相手、入居者様の水分補給の準備などを行っています。

3. 稲井さんは介護施設で
どのような働き方をしていますか？

月～木曜日の週4日、13時から17時までの4時間勤務をしています。

4. 働き始めて、稲井さんの生活や
気持ちに変化はありましたか？

生活が規則正しくなり、体を動かすことで健康づくりに役立っていると思います。

5. このお仕事のやりがいは？

入居者様に配茶、シーツ交換などを行った後に「ありがとう」の言葉をいただいたり、「今日も来てくれたん」と話し掛けて下さることもあり、毎日嬉しく、やりがいを感じています。自分は、一人暮らしなので話し相手もないなか、出勤すると、入居者様だけでなく、年齢の若い職員さんとも交流ができ、活気をもらっています。



介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上
(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間
(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度
(一例：1日4時間×週4日)

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、
各施設の賃金体系に基づき支給)

稲井さんの1日の流れ

出勤

退勤



13:00 配茶準備・見守り

入居者様が使用した物品を回収し、洗浄します。また、入居者様の話し相手や見守りなども行います。

14:00 シーツ交換

日にもよりますが、4名～7名のシーツ交換を行っています。

15:30 配茶準備

入居者様が夜間帯に飲まれる水分の準備を行い、各居室へ配布します。

16:30 ~ 17:00 消毒作業

入居者様の目線となり、施設内をアルコール消毒液で除菌しています。

6. 今後の目標は？

介護職員さんが介護業務に専念できるよう、健康でいる限り、今後も頑張りたいと思っています。

7. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

介護士の仕事がどれだけ入居者様にとって大切なのか、お世話をすることの大変さが近くで仕事をして改めて分かりました。



こんなことをがんばっています

会話をする事があまり得意ではありませんが、出勤時は入居者様と短い時間でもコミュニケーションを図るように心掛けています。



稲井さんは真面目で、職員からの頼み事に対して、素早く動いて下さり助かっています。



主任介護職員
三好 実 さん

入居者様にとっても身近な存在となり、日々の変化にも気づいて頂くことがあり、職員や入居者様から信頼も厚いです。介護助手さんのおかげで介護業務に専念する事ができ、入居者様への介護サービス向上に繋がっています。

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

平成30年9月より
特別養護老人ホーム 長生園で
働いています

利用者さんの気持ちに
寄り添うことを
大切にしています。

令和3年度

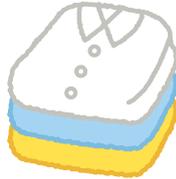
前川 美砂 さん(73歳)

1. 介護助手になったきっかけは？

年金だけの生活では、経済的に厳しいなと感じていた頃、知り合いだった施設長さんに「長生園で働いてみんで」と声を掛けていただいたのがきっかけです。

2. 介護施設で前川さんはどのような仕事をしていますか？

掃除機やモップで利用者さんの居室の掃除をしています。トイレ掃除や洗面台を磨いたり、ゴミ集め、シーツ交換もしています。洗濯物たたみは、利用者さんと話をしながら一緒にすることもあります。



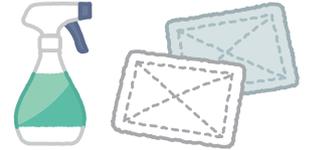
3. 前川さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

火・木・土の週3日、9時から13時までの4時間勤務をしています。



4. 働き始めて、前川さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

生活の糧にもなり、週3回働くことで日々のメリハリとなり、家の用事もはかどるようになりました。



5. このお仕事のやりがいは？

週3回ですが、仕事に行くと、利用者さんが「来たでえ〜」と声をかけてくれます。私のことを待っていてくれたと感じた瞬間が一番嬉しいです。また、以前からの知り合いの利用者さん



と、昔の楽しかった出来事等で、話がはずんだ時は、利用者さんにとっても楽しいひと時で、お役にたてたかなと感じ、これからも笑顔になって頂けるような楽しい話をしたいなと思います。

介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上（50歳代も参加可能）
- 参加期間：3ヶ月間（参加期間後、相談の上、継続雇用もあり）
- 勤務の目安：週16時間程度（一例：1日4時間×週4日）

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

（期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給）

前川さんの1日の流れ

出勤

退勤



エプロンやおしぼりたたみ

おしぼりたたみはフロアで利用者さんと話しながら一緒にたたんでいます。終わると利用者さんにお礼を言って、飲み物の準備を行います。



シーツ交換

利用者さんが入浴している間に、その方の枕カバーやシーツの交換を行っています。一日3~4人の方のシーツ交換を行っています。



居室の掃除

居室を掃除機とモップで掃除しています。また、ベッドや点滴台等、汚れが目立つところの拭き掃除も行っています。



掃除等

トイレ掃除(1か所)・利用者さんの居室やフロアのゴミ集めを行います。お部屋の洗面台(4か所)を洗剤等で磨いています。

6. 前川さんのご家族は、前川さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

一人住まいですが、近所に住んでいる子どもたちは、「元気なうちは仕事したらいいけど、無理せんときなよ」と言ってくれています。

7. 今後の目標は？



元気に体が動くようであれば、できれば、75歳まで続けて働きたいと思っています。そして、地域の方々との関わりを大事にしていきたいです。

8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

職員さんは、毎日することが沢山あるので、大変だと思います。そんな中、皆さんとても頑張っていると思います。

こんなことをがんばっています

将来、自分が施設で生活するようになった時に、職員にどのように対応してもらえると嬉しいか、どのような言葉がけをしてもらえると心が温まるかを考えて、利用者の方に接するようにしています。これからも、職員の方に助けてもらいながら日々努力をしていきたいと思っています。



介護係長
森長 正和 さん

前川さんが業務の傍ら利用者様と一緒に作業をしたり、何気ない会話をしているのを見かけると利用者様にとって、身近な存在であることを感じます。利用者様に寄り添い関わるという大切な部分の一部を担ってもらっています。

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

詳しくはコチラ

お仕事風景動画をご覧ください。



▶ 徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

平成29年11月より
介護老人保健施設 喜久寿苑で
働いています

私を必要とし、
待っていてくれる方が
いることに
やりがいを感じています。

令和3年度

五反地 康文 さん(67歳)

1. 介護助手になったきっかけは？

母の介護をきっかけに、
介護施設で働いてみよう
と思いました。

4. 働き始めて、五反地さんの生活や
気持ちに変化はありましたか？

働きはじめてから、
健康になりました。

2. 介護施設で五反地さんは
どのような仕事をしていますか？

南北に長く広がる居室を順番
にモップで拭いたり、トイレ
や廊下、窓ふきなど、施設内
全般の掃除を行っています。
施設内のゴミを収集し、分別
をしています。手すりやベッ
ド柵などの消毒作業も頑張っ
ています。

5. このお仕事のやりがいは？

毎日 同じことの繰り返しですが、お茶を入れる順
番が違つと、入苑者の方が教えてくれます。業務
は沢山ありますが、入苑者が、私の仕事を待って
くれているので、必要とされていると実感し、や
りがいを感じます。

3. 五反地さんは介護施設で
どのような働き方をしていますか？

週5日、8時30分から13時までの4時間30分勤務
をしています。

介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上
(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間
(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度
(一例：1日4時間×週4日)

無資格
未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、
各施設の賃金体系に基づき支給)

五反地さんの1日の流れ

出勤



8:30

片付け、清掃、洗濯等

入苑者の食事の片づけをした後、ホールの床とテーブル拭きを行います。使用済のおしぼりとエプロンを洗濯します。



9:00

施設内の清掃、消毒等

居室、トイレ、廊下の清掃と窓ふきを行います。手すりやベッド柵などの消毒もします。



11:00

配膳と下膳、清掃等

入苑者のお茶を個別に入れ、エプロンとおしぼりを配ります。配膳・下膳後、ホールの拭き掃除等を行います。



12:40

~ 13:00

ゴミの収集、洗濯等

施設内のゴミを収集、分別して収集場所まで持っていきます。使用済のおしぼりとエプロンを洗濯します。

退勤

6. 五反地さんのご家族は、五反地さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

家族みんなが「頑張って!」と、言ってくれています。

7. 今後の目標は？

介護助手のみんなと一緒に頑張って働くことです。



8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

職員同士の仲が良く、施設内のチームワークがとても良いと思います。

こんなことをがんばっています

体を動かすことが好きで、仕事も自転車で通勤しています。



以前は、介護業務の中に施設内全ての清掃が含まれていた為、就業時間より早く出勤していたこともあり、入苑者の介護度が年々重くなり、入苑者に関わる時間が増えてくると、掃除に掛ける時間がとれなくなってきました。そんな時、社協のアクティブシニアの事業で、介護助手を雇用することになりました。その後、ハローワークからの問い合わせもあり、少しずつ介護助手の人数が増えていきました。五反地さんは、当初からの方で入苑者についてよく把握されています。今では、とても頼りにしており、介護助手さんがいない業務は考えられません。



介護主任
河野 和美 さん

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら



(3) 新型コロナウイルス感染症対策介護ワークシェアリング事業

2021年度においても、新型コロナウイルス感染症により多くの方が生活に影響を受けました。

徳島県では、2020年度から継続して、新型コロナウイルス感染症による休業等により、解雇や内定取り消しを余儀なくされた方にトライアル介護職員として活躍してもらうことにより、雇用創出を図り、人材の確保を促進する「新型コロナウイルス感染症対策介護ワークシェアリング事業」を実施しました。

本事業により、雇用が促進され、介護施設においては、介護人材の確保に繋がりました。

徳島県が実施したモデル事業では、これまで県内44の介護保険施設がモデル施設として参加しました。計37名の方が「トライアル介護職員」として、2ヶ月間試行的に雇用されました。

モデル施設
①特別養護老人ホーム ②介護老人保健施設
事業目的
①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた方の雇用創出 ②介護人材の確保

■トライアル介護職員の設定

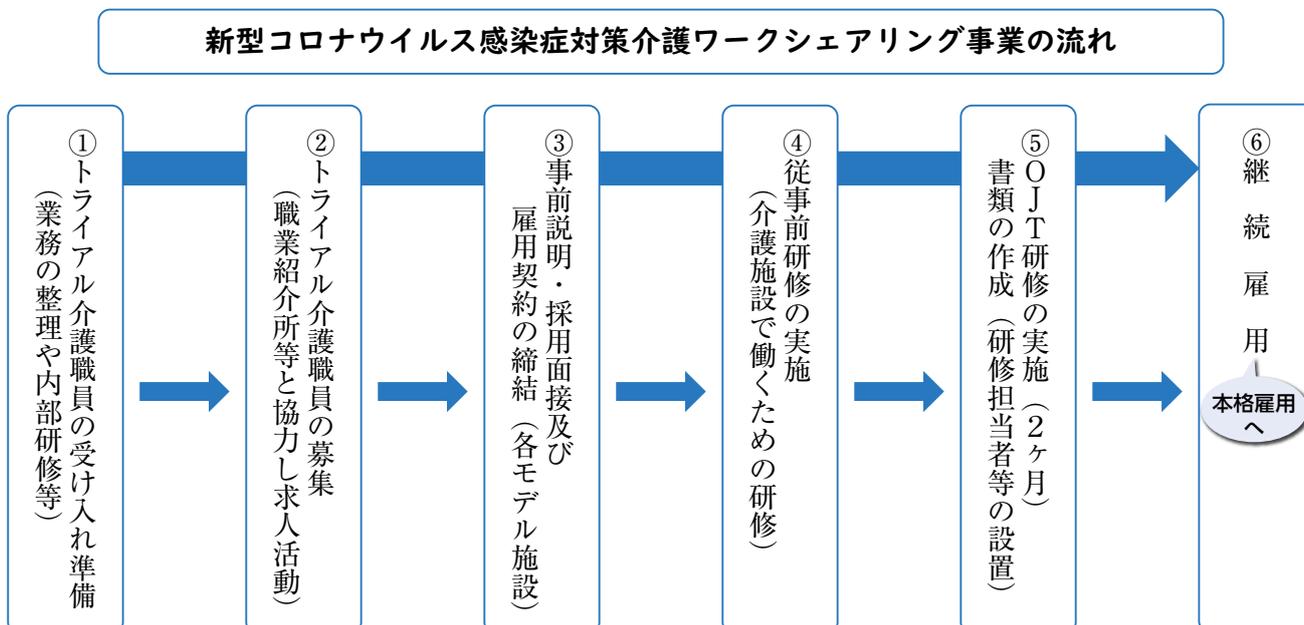
業務内容
<ul style="list-style-type: none"> ・介護業務等（清掃、調理、利用者の話し相手、事務等を含む） ・具体的な業務内容は、保有資格も考慮しつつ、OJT研修体制に留意した上で決定
参加対象
<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による休業等により、解雇や内定取り消しを余儀なくされた60歳未満の方
モデル期間（トライアル介護職員の試行的雇用期間）
2ヶ月間 <ul style="list-style-type: none"> ・期間中、OJT研修を行い必要な知識・技術を習得 ・期間後、施設とトライアル介護職員の話し合いで、継続雇用可能
時給
850円～1000円/時間（仕事内容により変動） <ul style="list-style-type: none"> ・期間後（継続雇用時）は、各施設の賃金体系に基づき支給
勤務時間
フルタイムまたは短時間勤務

※具体的な業務内容や勤務時間帯等は、各施設が設定
※雇用主は各モデル施設（県はOJT研修費等を一部助成）

■モデル事業の流れ

モデル事業は、概ね図19のとおり実施しました。

図19 モデル事業の流れ



■トライアル介護職員受入準備

各モデル施設において、トライアル介護職員の受入れに向け、トライアル介護職員が行う「業務や勤務時間の検討」、「施設職員への周知」を行いました。

■参加者募集

「住み慣れた地域の介護施設で働いてみませんか?」「まずは、2ヶ月間のトライアル雇用からスタート!」をキャッチフレーズとして、関係機関にチラシを配布したり、新聞広告、市町村広報誌、ホームページなどの広告媒体を活用し、モデル事業への参加を呼びかけました。

また、徳島県福祉人材センターアイネット(無料職業紹介所)と連動した広告の実施により、人材を募集しました。

■事前説明・採用面接

コロナ禍であることから、施設においての見学が困難な状況となりましたが、各施設が工夫し、モデル事業の概要や業務の説明を行いました。また、採用面接を随時、実施しました。

■従事前研修

採用面接後、各モデル施設では勤務初日に介護の基礎的な内容を学ぶ「従事前研修」を行いました。

内容：感染予防 個人情報の保護
高齢者や家族の心理
コミュニケーション技術
介護現場の理解 など

■OJT研修

各モデル施設において、トライアル介護職員を試行的に雇用(有期雇用)し、2ヶ月間の研修を行いました。介護施設で勤務する方が初めてであることから、またOJT研修体制の確立のため、各モデル施設において研修責任者、研修担当者、メンターを設定しました。

トライアル職員からは、「精神的に支えてもらえるのはありがたい」「技術や経験が全くないのでサポートは必要」との声がありました。

図20 各施設での試行的雇用者数の状況

	2020	2021	備考(2021年度状況)
採用者	29名	8名	性別：男性4名 女性4名 年齢：20代3名、50代4名、60代1名 働き方 ・1週間あたりの勤務日数は「5日」が多く、1日あたりの勤務時間は「4時間・7.75時間」が多かった。勤務日、勤務時間についてはちょうどよいと感じる割合は6割を超えた。 働きたいと思った理由 ・広報や知人の紹介で興味を持った ・働きたいと考えていたところだった ・収入を得たかった
継続雇用者数	19名	6名	継続雇用とならなかった理由 ・仕事内容が合わなかった ・体調不良(腰痛) ・家庭の事情 など

チラシ・ポスター

令和3年度 徳島県委託事業
新型コロナウイルス感染症対策介護ワークシェアリング事業

まずは
2ヵ月間の
トライアル雇用
からスタート!
参加者募集中!

働いてみませんか?
住み慣れた地域の介護施設で

対象 原則60歳未満の方
時間 短時間・フルタイム可(要相談)
期間 2ヵ月間(トライアル期間終了後、施設の上、継続雇用もあり)
お仕事内容 介護業務等
(詳しい業務内容についてはお問合わせください)
給与 850円~1,000円
仕事内容により変動します。
(期間終了後継続雇用となった場合、本施設の賃金体系に基づき支給)

無資格
未経験
でも参加できます!

詳しくはこちら
社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0043 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター 9F
TEL. 088-625-2040 / FAX. 088-656-1173

福祉の社会
情報にコナラ
徳島県立総合福祉センター
アイネット

■事業に対する感想（アンケート結果）

【トライアル職員の声】

- (1) 以前の職場と比較して働きやすかったですか
「働きやすいと感じる」「まあまあ働きやすい」と答えた割合は、7割を超えました。その理由として、「施設職員が分からない事を丁寧に教えてくれる。」などの理由が多くありました。「働きにくい」と答えた理由としては、「ひとりでコツコツする仕事の方があっている。」との回答もありました。

区分	構成比
働きやすいと感じる	43%
まあまあ働きやすい	29%
あまり変わらない	14%
少し働きにくい	0%
働きにくい	14%
総計	100%

- (2) 業務にやりがいを感じますか

「利用者や職員からのねぎらいや感謝の言葉が嬉しく、やりがいを感じる。」「覚えることが多いが自分に合っていると思う。」「仕事の重要性を感じる。」「親や自分の介護に役立つことが勉強できた。」との回答がありました。

区分	構成比
感じている	57%
まあまあ働きやすい	43%
あまり感じない	0%
総計	100%

- (3) OJT期間終了後、継続して働くことを希望しますか

「希望する」が8割を超え、「業務内容も通勤時間も自分にあっている。」「せっかく覚えたことを無駄にしたくない。」「仕事を通じて、人間として成長できると感じた。」と回答がありました。

区分	構成比
希望する	86%
希望しない	0%
まだ分からない	14%
総計	100%

【施設向けアンケート】

- (1) OJT研修について

- ・研修責任者・研修担当者・メンターを兼任（約8割）・単独（約2割）を配置している。
- ・施設職員にトライアル介護職員業務の周知を図っている。
- ・研修期間の2ヶ月間を「ちょうどよい」との回答は80%を超えている。

各モデル施設での取り組み・工夫
・本人の資質に合わせて教育している。
・担当者を明確にし、相談体制を整えた。
・担当をきめておくことで、細かい配慮をしやすい。
・施設を知ってもらい、とりあえず働いてみる期間として良い。
・本人も施設も継続雇用を判断するには、もう少しの時間が必要。
・若年者は、2ヶ月の研修期間が長い（即戦力として介護業務に従事をした）

- (2) トライアル介護職員導入の感想

「助かっている」と答えた割合が約8割を超え、「業務量の減少につながった」「専門的業務に専念できた」「精神的な負担軽減につながった」との回答がありました。

区分	構成比
非常に助かっている	54%
どちらかといえば助かっている	28%
変わらない	13%
どちらかといえば手間がかかっている	5%
手間ばかりかかっている	0%
総計	100%

具体的には、「高齢者施設は、全ての職種が不足している状況であり、本年度は介護業務に業務範囲を広げることができてよかった。」との声がありました。

■事業成果・課題

新型コロナウイルス感染症により、解雇や内定取り消しを余儀なくされた方の雇用を実現し、モデル事業終了後も多くの方が継続雇用となり、介護人材の確保に繋がりました。

各モデル施設では、トライアル介護職員の雇用により業務シェアによる負担軽減、介護業務の専門化を図ることができました。

本事業の実施が介護施設の仕事を体験してみようというきっかけになり、本採用につながる成果となりました。

課題としては、地域の福祉人材確保に繋がる広報の強化の取り組みにより、福祉人材のすそ野拡大を進め、多様な人材の参入促進を図る必要があります。

また、施設に入職した方の定着促進を図るため、介護職員へのステップアップに向けた取り組みをモデル施設の協力のもと、進めて行くことが重要です。

■特別養護老人ホーム（特養）

2020 年度	No	施設名	住所	電話番号
	1	阿波老人ホーム仙寿園	徳島市住吉4丁目12番10号	088-626-1080
	2	健祥会モルダウ	徳島市応神町古川字北36番地	088-683-3600
	3	ヒルズ	徳島市八万町大野7番地16	088-669-6669
	4	ケアホーム ミリカ	徳島市下町本丁59-30	088-624-7100
	5	千歳苑	小松島市小松島町字元根井54番地1	0885-33-2040
	6	阿南荘	阿南市宝田町今市金剛寺43番地	0884-22-5656
	7	水明荘	吉野川市川島町川島106番地	0883-25-2333
	8	蓬莱荘	阿波市阿波町北整理1番地1	0883-35-6085
	9	長生園	三好市三野町勢力768番地1	0883-77-2153
	10	ひかり	三好市池田町白地本名194番地8	0883-74-1005
	11	ねんりん	海部郡美波町西の地字志和岐谷37番地1	0884-78-2300
	12	ヒワサ荘	海部郡美波町西河内字丹前99番地	0884-77-2001
	13	コンフォール貞光	美馬郡つるぎ町貞光字中須賀78	0883-62-3244
	14	健祥会たんぽぽ	三好郡東みよし町中庄1653番地	0883-82-3711

2021 年度	No	施設名	住所	電話番号
	15	笑顔	徳島市国府町東高輪字天満353番地13	088-624-7177
	16	ヒルズ	徳島市八万町大野7番地16	088-669-6669
	17	春潮苑	鳴門市撫養町立岩字五枚146番地	088-686-2080
	18	恵光苑	小松島市坂野町字櫛のべ32番地の1	0885-37-3000
	19	蓬莱荘	阿波市阿波町北整理1番地1	0883-35-6085
	20	阿波老人ホーム 御所園	阿波市土成町吉田字梨木原1-5	088-695-5533
	21	永楽荘	三好市池田町州津西ノ久保291番地1	0883-72-2700
	22	喜楽苑	勝浦郡勝浦町大字棚野字竹国13番地の1	0885-42-3700
	23	健祥会ピーター	勝浦郡上勝町大字正木字西浦25番地	0885-45-0772
	24	健祥会ハイジ	名東郡佐那河内村上字大黒23番地1	088-679-3380
25	コンフォール貞光	美馬郡つるぎ町貞光字中須賀78番地	0883-62-3244	

■介護老人保健施設（老健）

2020 年度	No	施設名	住所	電話番号
	1	国府リハビリテーションフェニックス	徳島市国府町井戸字左ヶ池39-1	088-642-3633
	2	ユート	徳島市八万町大野5-1	088-669-4411
	3	エルダリーガーデン	徳島市南庄町4丁目60番地2	088-632-3393
	4	清寿園	徳島市上八万町中山83番地の1	088-668-1080
	5	ロイヤルヘルスケア	徳島市西新浜町2丁目3-33	088-663-8811
	6	いこいの家鳴山荘	鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29	088-687-1005
	7	喜久寿苑	名西郡石井町高原字桑島561-1	088-674-7755
	8	敬愛の家	板野郡北島町中村字八丁野22番地の1	088-698-7778
	9	健祥会ハート	板野郡上板町下六条字中西50-1	088-694-6666
10	健祥会シェーンブルン	三好郡東みよし町中庄1369番地1	0883-82-6200	

2021 年度	No	施設名	住所	電話番号
	11	リハビリセンターグリーン丈六	徳島市丈六町山根51番地	088-645-2112
	12	ロイヤルヘルスケア	徳島市西新浜町2丁目3-33	088-663-8811
	13	ユート	徳島市八万町大野5-1	088-669-4411
	14	名月苑	徳島市名東町1丁目91番地	088-633-2255
	15	阿南名月苑	阿南市上中町南島325-1	0884-22-2210
	16	健祥会ウエル	吉野川市川島町川島114番地3	0883-25-3333
	17	喜久寿苑	名西郡石井町高原字桑島561番の1	088-674-7755
	18	敬愛の家	板野郡北島町中村字八丁野22番地の1	088-698-7778
19	健祥会ハート	板野郡上板町下六条字中西50-1	088-694-6666	

